

根を張ってこそ花が咲く

アピオス・みの〜れ・コスモスを核とした文化のまちづくり



第 2 次



小美玉市まるごと文化ホール計画

2022-2031



第2次小美玉市まるごと文化ホール計画

はじめに

この第2次小美玉市まるごと文化ホール計画は、小美玉市公共ホール運営委員会より付託を受け、第2次小美玉市まるごと文化ホール計画策定プロジェクトチームにより策定されたものです。

21世紀における日本の文化政策は、日本文化の創造と発展、より豊かで魅力のある社会創造、そして新しい経済的価値を育むことを政策課題として追究し、文化の力を地域の持続的な発展につなげることが必要とされています。また、文化政策の企画立案、実施にあたっては、より広く地域のニーズや民意を反映し、効率的かつ効果的な運営が求められています。

文化芸術は、人間が人間らしく生き、人びとと社会の活力を高める重要な役割を担っています。社会の特殊な一部分ではなく、新たな価値を生み出す社会資源の一つとしてとらえることが必要です。人間は、衣食住や経済活動のみによって生きられるのではなく、日々あらゆる文化活動を通して内面的な欲求を満たしています。心を躍動させる音楽との出会い、絵画や彫刻から受ける感銘、このようなことを誰しも経験しながら、精神的な喜びを得るとともに創造性を養っています。

文化政策は、文化芸術の振興や文化遺産の保存、継承に加えて、文化施設とまちづくりとの連携や歴史文化遺産を活用した交流人口の拡大など、多岐にわたる実践的課題を対象として行われる必要があります。そうすることで、文化資源を地域活性化やブランディング、ひいては地域の持続的な発展につなげることができると考えます。

いつの時代も子どもは社会の宝です。社会環境や価値観次第で伸びる特性が変わり個性が育まれます。子どもの健やかな成長は社会に活力を与えます。幼少期から良質の文化芸術に触れる機会をつくることで、好循環で若い世代の成長を促し、中長期的な住民力の育成につながられます。

また、地域コミュニティとそこに住む人の日常生活に密着し、公共政策学や公共経済学に理論的基礎をおきつつ、マネージメント、マーケティング、オペレーションズ・リサーチなど他分野での研究成果を参照しながら科学的分析をおこない、定量的評価法も応用しながら実務関係者、団体との密接な連携の下、具体的かつ実証的に文化政策の課題を検討する必要があります。

小美玉市では、市民一人ひとりが豊かでゆとりある文化的な生活を享受できる社会を目指し、誰もが気軽に真の文化芸術に触れることができ、さらには、市民が主体的に文化活動に参加・参画できる環境の整備充実を図ることを基本方針に、文化振興を図っています。これまで第1次小美玉市まるごと文化ホール計画（2012年～2021年）のもとに推進した結果

- ① 住民主体の文化活動を支える拠点づくり
- ② 生活に関わる社会活動を育てる土壌づくり
- ③ 市職員のプロデュース・コーディネート力を育成する拠点づくり
- ④ IT技術を活用しながらアウトリーチ型の文化活動を進める拠点づくり

などの特徴的活動が生まれ、住民が主役となって事業を推進するかたちが根付き始めました。

第2次小美玉市まるごと文化ホール計画（2022年～2031年）は、今後10年間を意識しながら「3館の個性」を捉え、住民とともに歩む持続可能な豊かな文化のまちづくりを目指して、住民をはじめさまざまな文化活動に関わる人びとで構成した「第2次小美玉市まるごと文化ホール計画策定プロジェクトチーム」を2020年10月に結成し、11回の会議を重ね、この計画をつくりました。

新たな計画においても、引き続き「住民一人ひとりが主役」となって力強く企画運営し、あらゆる関係者の支えで発展してゆく姿を構築できるよう、「根を張ってこそ花が咲く」の理念のもと、戦略・方策・活動計画を策定しています。

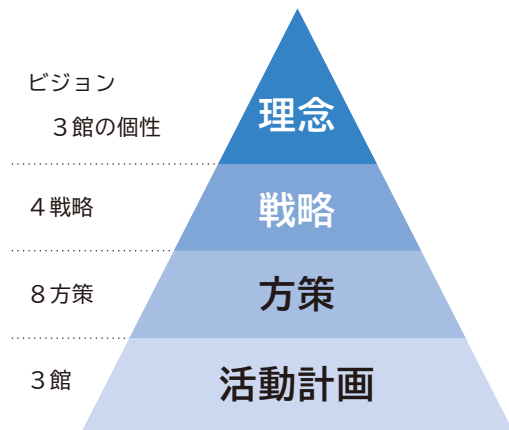
第2次小美玉市まるごと文化ホール計画は、これからの小美玉市文化振興の礎かつ羅針盤となる重要な計画です。

計画書目次

はじめに	1
ピラミッド・ツリー構造図	
1. 計画の全体構造	3
理念	
ミッション	
ビジョン	
3館の個性	
2. 戦略／方策／活動計画	5
小美玉市の目指す文化のサイクル	
戦略A 集める	
戦略B つなげる	
戦略C 広げる	
戦略D 深める	
戦略別広報	
将来像	24
資料編	25
小美玉市公共ホール運営委員会	
第2次まるごと文化ホール計画策定プロジェクトチーム	
計画策定経緯（会議開催状況・記録写真）	
プロジェクトチームメンバーコメント	
資料集	
用語集	

1. 計画の全体構造

理念	ミッション：ホールの役割・存在意義 ビジョン：目標とする未来像
戦略	理念を達成するための手法
方策	戦略に基づく作戦・行動指針
活動計画	3館別で方策を実行するためのプラン



理念

ミッション ホールが中長期で果たすべき役割（存在意義）

根を張ってこそ花が咲く - サードプレイスとしての魅力的なホール -

<p>根を張ってこそ花が咲く</p>	<p>▶ 「根を張る」は基盤づくり、「花が咲く」は魅力づくり。 ・第1次計画でのビジョンを、第2次計画でも継承。 ・切り花のように出来合いの文化を生けかえるのではなく、根のある木花が毎年咲かせる、生きた美しい花のような文化に囲まれて暮らしたい。人の根を張れば、まちの幹が伸び、文化の花が咲く。</p>
<p>サードプレイスとしての魅力的なホール</p>	<p>▶ ・人びとが豊かな日常生活を送るためには、家庭、学校・職場のほか、趣味趣向などで結ばれるもう一つの「場」：サードプレイス（居心地の良い場所）が必要。 ・3つの文化ホール（アピオス・みの〜れ・コスモス）は住民の活動の場として定着しており、この活動をさらに展開することで、地域の結節点として、小美玉市の魅力を発信する場として役割を果たすことができる。</p>

ビジョン 第2次計画が目指すホールの将来像・未来像

<p>1. 地域のきずなをホールが結ぶ (誰も取り残さない/QOLの向上)</p>	<p>▶ ・サードプレイスとしてのホールの存在価値を高めることで、地域のセーフティネットの1つとして機能し孤立を防ぐことができる。 ・従来からホールに活動基盤がある住民を含め、より多くの人びとが交流し、日常生活の豊かさ・満足度（QOL:クオリティ・オブ・ライフ）を高めることができる。</p>
<p>2. 小美玉の魅力をホールが発信する (市や地域のブランド力向上に役割を果たす)</p>	<p>▶ ・「住民主役・行政支援」の考え方のもと、ホールで企画・イベントを創出することで、担い手としての住民・職員の能力が高まり、より幅広く活動できるようになる。 ・時代の変化をとらえ、新たな企画を創り出すチャレンジを続けることで、小美玉の認知度とブランド価値を高めることができる。</p>

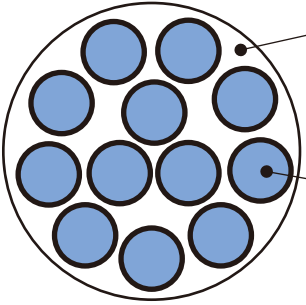
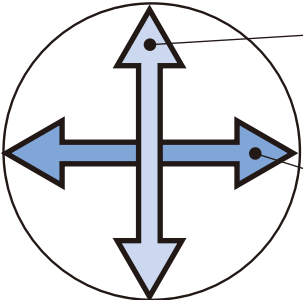
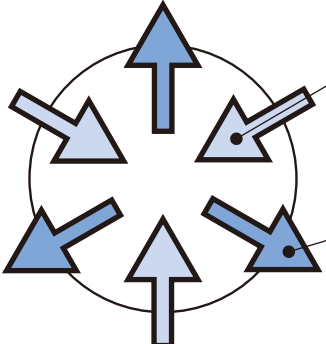
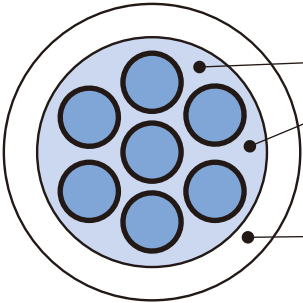
<p>3. 個性豊かな3つのホールが共創する</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・3つのホールは、活動拠点とする住民によってそれぞれ個性が定着している。 ・3つのホールの住民が相互に交流することで、それぞれのホールがもつ価値を明確にでき、ホールへの愛着を高めることができる。 ・ホールの価値が明確になることで、3つのホールが相互に連携するだけでなく市内外を超えての文化連携ができ、より豊かな生活を送ることができる。
--------------------------------	---

アピオス・みの〜れ・コスモス 「3館の個性」

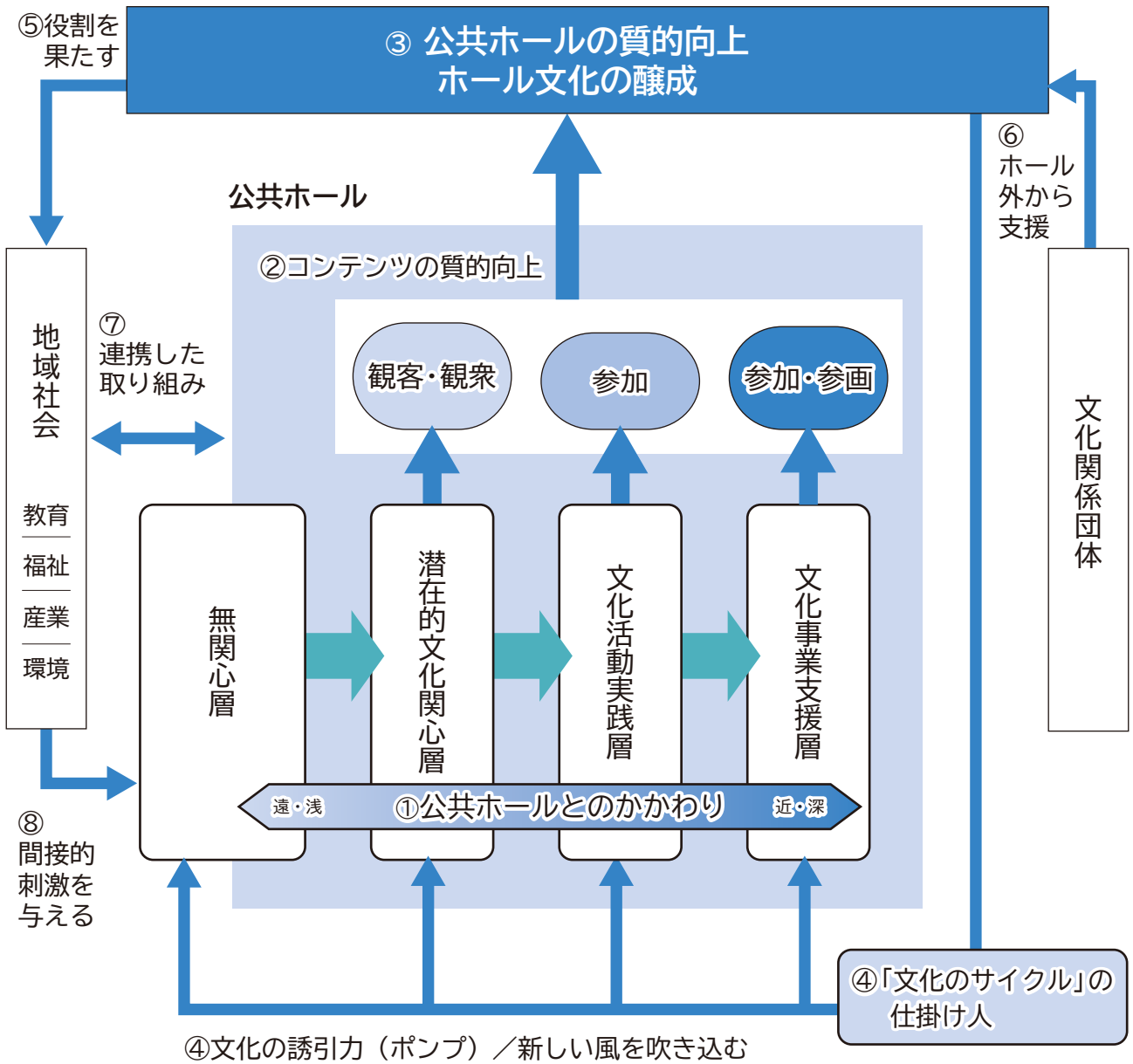
3館の個性	アピオス 交流と祭り	みの〜れ 未来へつなぐ風・あなたとつくる森	コスモス 悠久の風土を活かす
3館の特長	<ul style="list-style-type: none"> ・歌謡曲・演歌等の鑑賞事業を行ってきた。 ・住民参加型企画が定着。住民プロデュース企画も生まれている。 ・アピオスばるずを中心にボランティア参加の仕組みを整えている。 ・デジタル技術を使った若い世代向けの取り組みも実施している。 ・商店街や空の交流エリアが近い。 	<ul style="list-style-type: none"> ・住民が中心となる事業を多く実施している。 ・館の稼働率が全国的にも高く、いつも利用者がいるイメージ。 ・常設展示など、いつ来ても何かやっている。 ・芝生広場と一体で、緑が多いステキなロケーション。 ・住民ボランティア「みの〜れ支援隊」が活躍している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自然の豊かさを活かした多様な体験講座ができる。 ・図書館、史料館、しみじみの家、民家園がありコラボ企画ができる。 ・自主事業や貸館事業にとって、劇場の規模が丁度よい。 ・生涯学習＝学びの場として、多岐にわたる活用ができる。 ・霞ヶ浦を望むロケーションがよい。 ・サイクリングロードと連携ができる。
個性への思い	<p>○なぜ「交流」？</p> <ul style="list-style-type: none"> ・たくさんの住民が集い、創造する拠点となっている。 ・茨城空港から全国、海外へもつながることができる。 ・デジタル技術を使った交流により、遠隔地からの参加・交流も期待できる。 <p>○なぜ「祭り」？</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アピオスで育む文化はこれからも「祭り型」（祭り型：水平、巻き込み、継続性、根を張る）でありたい。 ・長い期間の準備でハレの場をつくっていくのは小川祇園祭とも共通する。関係人口創出の場としたい。 ・日本全国の祭りの課題である「①担い手不足、②マンネリ化、③資金不足、④地域外での認知度不足」を未来のアピオスの課題と認識し、変化を先取りしていく。 	<p>○なぜ「未来へつなぐ風」？</p> <ul style="list-style-type: none"> ・10年間で培ってきたノウハウや発信してきたプロジェクトは、全国でも引けをとらない。この流れや想いを未来へつないでいきたい。 ・さらには、心地よく自然に流れる風のように、多くのひとに波及させていきたい。 <p>○なぜ「あなたとつくる森」？</p> <ul style="list-style-type: none"> ・みの〜れの強みは住民参画。多くの住民と関わりながら、さまざまなプロジェクトを発信してきた。 ・みの〜れは、「森に囲まれた劇場」として親しまれている。 ・今後も、「あなた（住民）」と「さまざまなプロジェクト（森）」を「つくって（創って）」いきたい。 	<p>○なぜ「悠久の風土を活かす」？</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コスモス周辺には、旧石器時代から続く歴史があること。 ・茨城県指定有形文化財「民家園（旧小松家住宅）」があること。 ・移住者が憧れる里山の風景があること。 ・コスモスから見る霞ヶ浦の眺望が素晴らしいこと。 ・コスモスで活動する「人」、あるいは来館する「人」を巻き込んだ取り組みとしていきたい。 ・体験の場・学びの場を通して、地域や風土への愛着を深めていってもらえるような存在でありたい。

2. 戦略／方策／活動計画

戦略（A～D）ごとに方策を2つずつ、さらに方策ごとに3館の活動計画を定めます。

<p>戦略A 集める - 誘引カ - 【戦略別広報】知ってもらう広報</p> 	<p>方策A-① 誰もが参加しやすい環境をつくる 外側の円：広く全体的に集める</p>	<p>活動計画 3館別 アピオス みの〜れ コスモス</p>
	<p>方策A-② 明確なメッセージを伝える 内側の円：特定のターゲットを集める</p>	<p>活動計画 3館別 アピオス みの〜れ コスモス</p>
<p>戦略B つなげる - ネットワークカ - 【戦略別広報】呼びかける広報</p> 	<p>方策B-① 時間軸をつなぐ たて矢印：過去・現在・未来の交流</p>	<p>活動計画 3館別 アピオス みの〜れ コスモス</p>
	<p>方策B-② 地域軸をつなぐ よこ矢印：同じ時間での交流</p>	<p>活動計画 3館別 アピオス みの〜れ コスモス</p>
<p>戦略C 広げる - 展開カ - 【戦略別広報】新しい広報</p> 	<p>方策C-① 新しい時代のニーズを取り込む 内向き矢印：社会のニーズをとらえる</p>	<p>活動計画 3館別 アピオス みの〜れ コスモス</p>
	<p>方策C-② イノベーションを起こす 外向き矢印：新しいチャレンジ</p>	<p>活動計画 3館別 アピオス みの〜れ コスモス</p>
<p>戦略D 深める - 文化醸成カ - 【戦略別広報】文化を根付かせる広報</p> 	<p>方策D-① 自分らしさ、小美玉らしさを創る 内側の円（内周）：自分らしさ 内側の円（外周）：小美玉らしさ 社会的立場を気にしない 気軽な交流環境 高い文化性を醸成し昇華させる</p>	<p>活動計画 3館別 アピオス みの〜れ コスモス</p>
	<p>方策D-② 魅力的なコンテンツをつくる 外側の円：作品・人材づくり</p>	<p>活動計画 3館別 アピオス みの〜れ コスモス</p>

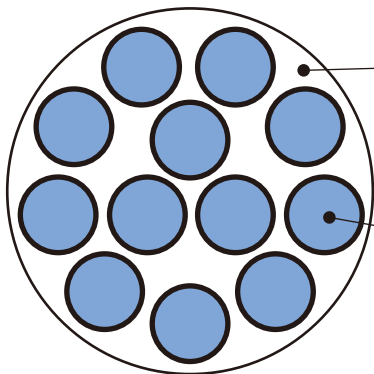
小美玉市の目指す文化のサイクル



- ①公共ホールとのかかわり度合いが高まることで（無関心層→潜在的な文化関心層→文化活動実践層→文化事業支援層）
- ②かかわり度合い（観客・観衆、参加、参画）に応じたコンテンツの質的向上が図られ
- ③公共ホールそのものの質的向上や、ホール文化の醸成につながる。
- ④「文化のサイクル」の仕掛け人が地域住民へ働きかけるとともに
- ⑤地域社会において「きずなを結ぶ」「魅力を発信する」役割を果たすことで地域社会から「サードプレイス」としてのホールの信頼を得る。
- ⑥ホールの外から文化関係団体の支援を受けつつ、
- ⑦地域社会とホールが相互に連携協力することで、
- ⑧地域社会から住民に対してもホールの社会的意義を間接的に知らせることにつながる。
- ①公共ホールとのかかわり度合いがさらに高まり、
- ②コンテンツのさらなる質的向上と、③公共ホールの質的向上とホール文化の醸成に循環する。

戦略A 集める - 誘引カ - [戦略別広報] 知ってもらう広報

戦略イメージ図



方策A-①
誰もが参加しやすい環境をつくる
外側の円：広く全体的に集める

方策A-②
明確なメッセージを伝える
内側の円：特定のターゲットを集める

方策A-① 誰もが参加しやすい環境をつくる

方策のキーワード

気軽に立ち寄れる交流の場

文化芸術への関心や住む場所に左右されない

人や事業（プロジェクト）を相互につなぐ

社会環境の変化を先取りして対応する

ヒト・モノ・カネ・コトをひき寄せる

活動計画

アピオス

リモートとリアルが共存する会議を標準にする

どこに住んでいても、どんな社会情勢になっても、会議に参加できることが当たり前になるよう、プロジェクトに参画する人を対象としてのリモート研修を年度初めに行います。

事例紹介

ホール展示企画 みの～れ「陽だまり横丁」「ときめき美の小径」／アピオス「陽だまり広場」「遊歩道」

「いつ来ても何かやっている、ぶらっと寄って楽しめる」をコンセプトに、ホワイエ展示スペースまたは館内通路を活用した展示を企画。実行委員会のもと、①いつ来ても何かやっているホールとなるよう日常的に展示を行う、②企画展やワークショップを開催し、にぎわいを作り出すことをミッションとして、半月～2か月の一定期間で展示を実施しています。みの～れ「陽だまり横丁」「ときめき美の小径」を起点とした文化ホールでの展示企画は、アピオスにも「陽だまり広場」「遊歩道」として根付き、さらにコスモスでも立ち上げを計画中。創る側も見る側も楽しめる、住民の文化活動の場となっています。



写真：みの～れ
「陽だまり横丁」企画展
(2020年8月)

活動計画

みの～れ

すべての人に開かれた憩いの場の創出

子ども・高齢者・障がい者などあらゆる人が、気軽にみの～れの中に足を運び、中を見て回ることでできる仕組みをつくり、「いつも何か楽しい催しが行われている」と思われる交流の場となる環境をつくりまします。

活動計画

コスモス

公民館・図書館・史料館とも連携した気軽に立ち寄れる環境の創出

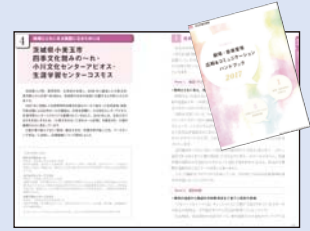
子どもから高齢者まで多様な世代の参加・参画や交流が期待できるコスモスの特性を生かして、公民館、図書館、史料館、文化ホールの事業や利用者を相互につなぐ運営を行います。

2. 戦略／方策／活動計画

事例紹介

「地域とともにある施設になるためには」小美玉文化の広報事例が紹介

おみた Magazine、Minole Lifeのすすめ、art minoleなど、住民参画による文化ホールでの広報活動が「平成 28 年度 劇場・音楽堂等広報&コミュニケーションハンドブック」(文化庁委託事業)において紹介されました。ハンドブックでは住民参画の広報体制のポイントとして、1. 職員の役割(職員が現場で育成されているからこそ、住民と一緒に汗をかくことができる)、2. 住民の活動(住民目線での広報が、住民を育て、ホールのファンを生む)、3. 若年層の取り込み(学校の職場体験を住民参画の機会として組み込む)の3つを掲げており、「住民自体が企画し、実施し、そして広報している活動であるからこそ、全くの無関心層を巻き込むだけの強い力をもつことができる」、「地域全体をホールの味方にできる好例」と評価を受けています。



平成 28 年度
劇場・音楽堂等
広報&コミュニケーション
ハンドブック
(編集・発行：(株)文化科学研究所)

方策A-② 明確なメッセージを伝える

方策のキーワード

地域に住むさまざまな人びとをターゲットにする

(住民個人、住民グループ、企業、学校、官公庁など)

時代・世代・対象に合わせた広報戦略を考える

住民主役・行政支援のホールの取り組みを PR

「小美玉市の目指す文化のサイクル」をみんなで意識する

知る、興味をもつ、参加する企画事業を展開する

活動計画

アピオス

①最新のデジタルツール（SNS・動画等）を先取りする

最先端のデジタルツールに挑戦し、広報の発信力とクオリティを高め、ITリテラシーの高い人が集まるアピオスというブランドを訴求します。

②専門的な広報戦略を学ぶ

専門的な広報戦略を学ぶ機会をつくり、各プロジェクトで取り組みます。

事例紹介 コスモス夏休み親子体験

コスモスでは夏休みに親子体験事業を実施しています。その1つが公民館事業として実施する「夏休み体験講座」。市内の小学生とその保護者を対象に、毎年さまざまなジャンルの講師を1日に集めて実施するもので、2021年は「和太鼓」「ヒップホップダンス」「まがたま作り」「マジック」の4講座が開催されました。子どもたちは講師の実演を見て、教わりながら実際に体験。初めて太鼓やダンスに触れる子も多い中で「わかりやすい」「楽しい」の声が多く寄せられました。もう1つが図書館事業として実施する「折り紙教室」。こちらは図書館職員を講師に、幼児も参加OK。親子で楽しめて、子どもたちが学び興味をもつ機会となっています。



写真：折り紙教室
(2021年7月)

活動計画

みのり〜れ

世代にマッチした多様な手法を用いた情報提供

SNS・紙などの媒体とターゲットを意識し、その時代に合った広報戦略を学ぶとともに、各層や世代にマッチした多様な手法を用いて広報を発信します。

活動計画

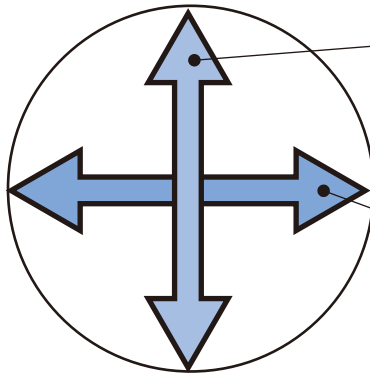
コスモス

地域の特性を生かした情報発信

市外・県外からのサイクリングロード利用者や、ダイヤモンド筑波見学者等の近隣に来た人をターゲットに、コスモスを知ってもらう機会をつくります。またコスモスの利用者や事業参加者に、情報発信をしてもらえるような仕掛けをつくります。

戦略B つなげる - ネットワークカ - [戦略別広報] 呼びかける広報

戦略イメージ図



方策B-①
時間軸をつなぐ
たて矢印：過去・現在・未来の交流

方策B-②
地域軸をつなぐ
よこ矢印：同じ時間での交流

方策B-① 時間軸をつなぐ

方策のキーワード

世代を越えた交流機会をつくる
地域の文化資産を発掘し価値化する
企画力と広報デザイン力を向上し、新たな担い手を呼び込む
体験と対話、実践のある事業を展開する
中長期的にホールにかかわれるしくみをつくる

活動計画

アピオス

①企画力・広報力を向上させるため、学びと実践の場をつくる

若い世代が参加・参画したくなるホールになるため、企画力と広報デザイン力を向上させる事業を実施します。

②既存の事業に新たな人材が参加・参画する仕組みをつくる

若い世代が参加・参画する機会を増やすため、既存事業に新規参加・参画者枠を設けるなど仕組みをつくりまします。

事例紹介 みの～れマタニティ・コンサート

みの～れマタニティ・コンサートは、妊娠という特別な期間に、妊婦さんに心身ともにリラックスする時間を提供したいという思いから生まれた、みの～れ開館当初から続く企画の1つです。公演は妊婦さんとその家族・友人を対象にしたクラシック+朗読で、これまでに来場した妊婦さんは500人を超えます。そんなマタニティ・コンサートの実行委員会は、子育て中のお母さんを中心に運営されていますが、中学生も実行委員として参加しており、ホールでしか得られない経験ができる機会となっています。お客様も公演スタッフも、家族を中心に幅広い世代の人びとが繋がって、ともに成長していく。みの～れを象徴するコンサートです。



活動計画

みの～れ

体験と対話を通して多世代交流をする企画事業の展開

「体験教室」「親子教室」など、昔の伝統文化や、遊びの楽しさ・面白さを若い世代に伝えながら、多世代の交流が生まれる企画・事業を考え実施します。これら事業の展開によって、ホールを中心とした自然な世代間交流の機会をつくれます。

活動計画

コスモス

多世代交流や日常的な学校連携を意識した事業の展開

部活動など学校の活動と連携し、子どもたちがコスモスで学んで実践する場をつくれます。地域の大人たちと子どもたちのつながりを創り、子どもたちが成長して地域を支えてもらえるように取り組みます。

2. 戦略／方策／活動計画

事例紹介 ホールの公演・イベントと企業協賛

みの〜れ住民劇団「演劇ファミリー Myu」の公演チラシに掲載される広告は、出演者・スタッフが地元企業・商店に支援を依頼しているものです。ほかにも、企業の協賛品の提供（超みの〜れフェスティバル、みの〜れマタニティ・コンサートなど）、公演でお菓子や軽食の販売コーナーを設けてもらう（光と風のステージ CUE、ここからプレミアム劇場など）といった形があり、その交渉の多くは実行委員が担います。協賛を通して、地域の皆さんがホールの活動を知り応援してもらう機会となっています。



演劇ファミリー Myu
公演チラシ（企業協賛広告）

方策B-② 地域軸をつなぐ

方策のキーワード

市内外で小美玉文化の価値を共有する仲間を増やす
(住民、企業、官公庁、アーティストなど)

3館のそれぞれの個性を尊重しながら活動の輪を広げる

地域の生活や歴史の中にある文化活動を後押し

多様な人びとの活動をホールでつなぐ

全国の先進ホールや文化拠点と交流連携する

活動計画

アピオス

全国の各種組織との交流の機会をつくる

ホールボランティア団体ほか、アピオスに参加・参画する人たちの視野とネットワークが広がるよう、全国の先進団体・事例とのオンライン交流会、セミナーを計画的に開催します。

事例紹介 コスモスプロジェクト 親子で土器づくり体験

ホール・公民館・図書館・史料館を有する複合施設のコスモス。周辺には民家園（旧小松家住宅）・しみじみの家があり、幅広い活動ができる生涯学習の拠点です。この複合施設のメリットを活かし、コスモスプロジェクトで企画したのが「親子で土器づくり体験」。民家園を会場に、講師の指導のもと土鈴に土笛、縄文土器をつくります。参加者が粘土から形をつくり、自分たちでくべた薪で野焼きして完成。史料館で本物の古代の土器を鑑賞する時間もあわせて設けることで、土器を通して豊かな縄文時代の暮らしぶりを親子で学び、思いをはせる機会となりました。



活動計画

みの〜れ

地域の人びとのくらしをつなぐ企画事業の展開

みの〜れに関わっているアーティストとのワークショップを企画し、住民とアーティストがお互いに身近な存在となるよう取り組みます。また、行政区や企業などのイベントをバックアップできる仕組みをつくります。

活動計画

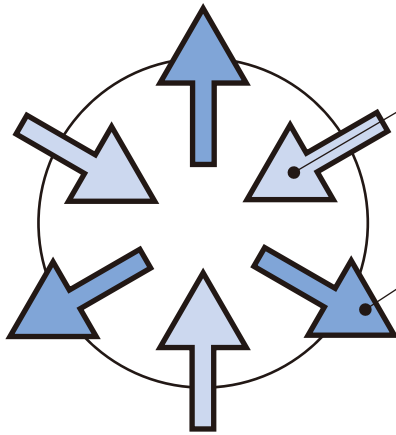
コスモス

地域の歴史や霞ヶ浦を生かした事業の展開

霞ヶ浦や周辺の史跡と連携・活用しながら、コスモスが地域の活動拠点となるよう取り組みます。またコスモスを中心に、活動する人たちをつなげていきます。

戦略C 広げる - 展開力 - [戦略別広報] 新しい広報

戦略イメージ図



方策C-①
新しい時代のニーズを取り込む
内向き矢印：社会のニーズをとらえる

方策C-②
イノベーションを起こす
外向き矢印：新しいチャレンジ

方策C-① 新しい時代の環境に取り組む

方策のキーワード

デジタル技術の進展と社会の変化にアンテナを立てる

他団体と積極的に連携し情報とニーズをとらえる

ホールに必要なコンテンツを探りマッチングさせる

チャレンジを応援できるしくみをつくる

既存の事業に新しいモノ・コトを取り入れる工夫をする

活動計画

アピオス

学校・大学と戦略的に連携する

若い世代の参加・参画数を増やすために、学校・大学と戦略的に連携し、学生が参加・参画しやすい環境づくりを行います。

事例紹介 小美玉さくらフェスティバル

小美玉市商工会とさくらフェスみの〜れ実行委員会が合同で開催する、春の一大イベント「小美玉さくらフェスティバル」。若い世代がみの〜れに多く集まり、森のホール、風のホール、光のホワイエ、風の広場、野外と部門に分かれて1日限りの「大人の学園祭」を創出します。制作期間は約半年、実行委員会でテーマを決め、各部門でアイデアを出し合い企画を創り上げていきます。実行委員長をはじめ、毎年新しい人材がやって来ては入れ替わるのがさくらフェスの大きな特徴。若い世代がアイデアと行動力で活躍するイベントです。



写真：
小美玉さくらフェスティバル
2019

活動計画

みの〜れ

住民自ら企画を持ち込みチャレンジできる プレゼンテーション企画事業の展開

若い世代をはじめとする住民が自ら企画を持ち込みプレゼンできる体制をつくります。そしてチェック・応援・協力体制のもとで、期間を設けて自分のやりたいこと・チャレンジできる仕組みをつくります。

活動計画

コスモス

誰もがチャレンジできる企画事業の開催

新しい取り組みに対する予算を設け、新しいチャレンジ企画を開催します。あわせて定期的に企画をチェックし見直すことで、人や事業が循環する環境をつくります。

2. 戦略／方策／活動計画

事例紹介 アピオスeスポーツイベント

スポーツ＝運動・体育のイメージが強い日本ではまだなじみが薄い「eスポーツ」。2019年秋の茨城国体では、文化プログラムとして全国初といわれる都道府県対抗イベントが開催されました。このeスポーツを「アピオスのホールでできないか？」と、使用タイトルや舞台演出・会場運営を、実行委員会で一から考え開催したのがアピオスeスポーツイベントです。時代の最先端を視野に、世代や男女の差を超えて楽しめるイベントをつくることで、①地域住民のeスポーツの認知度向上、②eスポーツを核とする小美玉市のまちづくり、③アピオス・小美玉の全国的なPR、を目標にしています。



写真：
全国都道府県対抗eスポーツ
選手権 2019 IBARAKI 予選会

方策C-② イノベーションを起こす

方策のキーワード

社会のニーズに基づく新しい文化活動にチャレンジする

専門知識や先進事例を学び応用する

企画の推進役となるリーダー・グループをつくる

ホールにとらわれない新しい企画を展開する

活動計画

アピオス

専門分野を学ぶ「アピオスクール」の開校

少人数でも意欲の高い人を対象にした「アピオスクール」を立ち上げ、プロデューサーなどを育成します。

事例紹介 「見つける・みがく・光を当てる」芸術展プロジェクト

2018年、15回目でファイナルを迎えたみの〜れ芸術展。これにかわる新企画を考えようと、2019年に立ち上がったのが「芸術企画検討会議」。芸術展の実行委員有志に新たなメンバーを加え、「美術企画」のコンセプトを守りつつ、「継続性・発展性」「小美玉・みの〜れでの実施に価値がある」「住民参加型」「ターゲットは親子連れ」といった企画で大切にしたいポイントを固めていきました。企画名には「ダイヤモンドシティ・プロジェクト」のキーワードを参考に、ライトアップ（見せ方）だけでなく、小美玉のいいところ、自慢したいところに「光を当てる」という思いが込められています。第1回は最先端の「プロジェクションマッピング」の技術を用いて、小美玉の「たまご」に光を当てること。みの〜れの新しい芸術展がスタートします。



活動計画

みの〜れ

みの〜れで培ったノウハウを市内全体に展開する

みの〜れで培ったノウハウをホールの中だけでなく、遊休施設を利活用して企画をすることで、新たな切り口の文化活動を実践します。

活動計画

コスモス

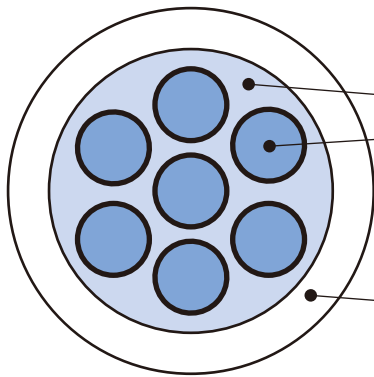
地域資源を活かす全国の先進事例を学び実践する機会をつくる

情報発信の方法や事業が固定化しないように、勉強会等を開催し、地域資源等を活かした全国の事業や運営方法等の先進事例を知り、学び、実践する機会をつくります。

戦略D 深める - 文化醸成力 -

〔戦略別広報〕文化を根付かせる広報

戦略イメージ図



方策D-①

自分らしさ、小美玉らしさを創る

内側の円（外周）：小美玉らしさ
内側の円（内周）：自分らしさ
社会的立場を気にしない 気軽な交流環境
高い文化性を醸成し昇華させる

方策D-②

魅力的なコンテンツをつくる

外側の円：作品・人材づくり

方策D-① 自分らしさ、小美玉らしさを創る

方策のキーワード

親しみやすい、話しやすい、対話の文化による、世代を越えた共存の場

ホールは居心地のよい活動拠点

交流・対話・共創による自己実現とスキルアップ

一人ひとりが社会の一役を担える実感がもてる

サードプレイスによる新たな発見

文化活動を通して、自分の可能性を見つけ、互いに磨き合い、光があたる

活動計画

アピオス

一人ひとりを活かし、小美玉らしさを生み出せる
プロデューサーを育成する

「一人ひとりが自己実現を感じられる場」をつくることのできるプロデューサーを育て、想いを社会に発する場としてのアピオスをつくります。

事例紹介 第1回全国ヨーグルトサミット in 小美玉

2018年10月に小美玉市で開催された「第1回全国ヨーグルトサミット」。全国108種類のご当地ヨーグルトの「総選挙」や物産展、ヨーグルトを使った美容・健康イベント、講演会・ビジネスサミット、演劇ファミリー Myu のヨーグルトミュージカルや Jolly Forest Jazz Orchestra、小川・みのり・玉里創作太鼓の演奏ほかステージイベントなどが催され、2日間で約39,000人が来場しました。サミットでは酪農協、ヨーグルト工場、農業青年クラブ、商工会、観光協会、青年会議所、子育てサークル、クリエイターチーム、市役所といった市内外の多数の企業・団体が協力連携するだけでなく、文化ホール発の多くの人材（住民・職員）が企画・運営にかかわり、文化芸術の現場で育まれた「住民と行政の共創」が小美玉全体へ広がる事例となりました。



活動計画

みの〜れ

対話と共創を通じて、感動を分かち合い個性を育む

みの〜れに関わる人が、部門の垣根を超えて、より広く、気軽に交流し対話できるしくみをつくります。また展示と公演のコラボなど、部門の交流を基礎にした新しい企画に取り組みます。

活動計画

コスモス

地域の魅力を活かしシビックプライドを育む

コスモスが魅力発信の拠点となるために、人材を育みながら、コスモスを中心に地域や活動をつなげるしくみをつくります。また一人ひとりがサポートを受けつつ自分らしさを発揮できる環境をつくります。

2. 戦略／方策／活動計画

事例紹介 演劇ファミリー Myu ミュージカル

みの〜れの住民劇団である演劇ファミリー Myu は、小学1年生から入団でき、70代までの100名を超えるメンバーで活動しています。家族のような温かさと結束力で、公演では脚本・演出・作曲・振付などを Myu ファミリーが行い、それを支える照明・音響・美術などの裏方スタッフが充実しているのが特徴。オリジナル作品づくりで培った人材と経験を生かし、オリジナルワークショップも考案。毎年新規加入希望者が体験し、安心して入団する流れができています。Myu で育った人材が、他の劇場や団体で創作・客演したり、他機関の情報誌やプロモーションにも力を発揮したりするなど、社会的な好影響をもたらす人材育成機関としても機能しています。近年は地域のクリエイターとの共創にも積極的で、プロボノ実践の場として全国の先進事例となっています。



写真：
「わが家の天ぷら」公演
(2021年3月)

方策D-② 魅力的なコンテンツをつくる

方策のキーワード

ホール変革の歴史で蓄積された知的財産を活用する

プロのアーティスト、クリエイターと共創する

企画・コンテンツのクオリティを向上させる

個性的で良質な企画を創り地域に還元する

次世代の参加・参画意欲を生み出す

活動計画

アピオス

制作力のあるホールになるため、積極的に舞台作品をつくる

アーティストやクリエイターと共創できる制作力を持つホールになるため、積極的に舞台作品づくりをすすめ、住民・職員ともに制作経験を重ねるとともに、ホールへの愛着や、参加参画者の達成感を深めていきます。

事例紹介 おやこ DE ジャズ

「まほうのトンネルのさきは、ムシたちのせかい」。茨城県内の実演家と舞台人、ボランティア、館スタッフが創り上げる、ジャズピアノと演劇を組み合わせたオリジナル公演作品。制作期間は約半年で、毎年新しく脚本、曲を作り、公演に向けた稽古を行います。アピオスでは大ホールの舞台上に客席・スクリーン・照明音響を仕込み、装飾等で「アピオスの森」を創り出し、演者と演奏を近い距離で楽しむことができます。おもに未就学のお子さんとお父さん・お母さんを対象に、0歳児から入場できるこの公演は、毎年新しい内容となるため、シアターデビューの赤ちゃんだけでなく、リピーターが多いのが大きな特徴です。アピオスを中心に10年以上開催され、2日間で1,000人近い来場者が訪れる人気公演となっています。



活動計画

みのり〜れ

蓄積してきたノウハウを生かした魅力あるコンテンツの充実

既存事業を定期的かつ客観的にチェックし見直す体制をつくります。さらにいまままで取り組んできた企画を基礎にして、企画力やアイデアを学び深めることで、新しい企画に展開します。

活動計画

コスモス

アーティストや専門家のプロデュースによる住民参画企画

地域由来のコンテンツを生かしたプロジェクト企画等を専門家との共創で生み出すことで、地域の魅力に気づき、経験を蓄積できる機会をつくります。

戦略別広報

広報のキーワード

ホールで活動する一人ひとりが広報の担い手

戦略A 集める

知ってもらおう広報

知り合いへの口コミで共感を呼ぶ

人に薦めたい、一緒にやりたいがキーワード

相手に合わせて紙媒体も効果的に

みんなで SNS を継続的に活用する

広告やプレスリリース（パブリシティ）を組み合わせる

戦略B つなげる

呼びかける広報

企業・団体・学校のボランティア団体をリサーチ&声かけ

企画書をつくって、ホール事業に参加参画 OK とアピール

住民・企業・団体とホールの信頼関係を築く

戦略C 広げる

新しい広報

新しい情報媒体や広報の手法をリサーチ

動画で視覚的に訴える

企画によってはデバイスやアプリを活用

報道やインフルエンサーから第三者視点で PR

特定のターゲットに、ホールの機能を活かしてアプローチ

戦略D 深める

文化を根付かせる
広報

活動で得られた達成感・魅力を伝える

自分たちの活動を広く知らせて、誇りやホールへの愛着を

一人ひとりの活動を通して、ホールの価値を高める

文化ホールでの活動が小美玉市の価値向上につながる

将来像

コーディネーターから

「ホールは小美玉の文化を育てる核となる」

2町1村の合併（2006年）で生まれた小美玉市の3つの公共ホール（アピオス、みの〜れ、コスモス）は、「第1次小美玉市まるごと文化ホール計画」（2012～2021年）のもと、住民のみなさんを核とする熱いサポートに支えられながら、10年間成長を続けました。まさに、「根を張ってこそ花が咲く」という理念が、着実に生かされ実践されてきたのです。

今日の社会の価値観は、日本の発展を支えてきた高度成長や高度消費の成熟に伴い、「モノ造り」から「コト育て」へと大きく変化しています。

このような「コト育て」事業の先駆的試みとして推進されてきた小美玉市まるごと文化ホール計画が11年目を迎えるにあたり、新たな10年計画が検討され、住民のプロジェクトチームが主体となって、ファシリテーター（市職員）、そして担当職員のみなさんの協働により立案されました。第1次の理念や方策を踏襲しつつ、理念（ミッション、ビジョン）、戦略、方策、活動計画について一つ一つ見直し、より具体的で推進力の高い計画となりました。そして、3つのホールがそれぞれに特長や個性を発揮しながら、密に連携しあって、小美玉市の文化を育てる核となることをめざしています。

小美玉市のホールには、県内外から多くの視察者が訪れています。それは、「ニューノーマル」とか「新しい日常」と呼ばれるような、これからの社会の“あるべき姿”を可視化してきたからでしょう。コミュニティの分断化が危惧される現代社会の中で、ホールは、住民のみなさんが集い活動し合う第3の場（サードプレイス）となっています。生きがいや地域の味わいを醸成していくためには、刻々と変化する生活環境や科学技術の進展などへの対応だけでなく、地域に潜む文化の力に着目し、それを継承し高め蓄積していく豊かな感性力が必要であり、それを育てる場が求められるのです。

多彩なシアター文化が息づく場としてのホールは、一朝一夕に造れるものではありません。これからも小美玉市のかげがえのない魅力・個性として、大事に育てていただきたいと心から祈念します。



コーディネーター

蓮見 孝 先生

博士（デザイン学）
筑波大学・札幌市立大学名誉教授
HAK ソシオデザイン研究室 室長

1948年 神奈川県生まれ
1971年 東京教育大学教育学部芸術学科卒
1971～1991年 日産自動車（株）デザインセンター
（第一モデル課長、エクステリアスタジオ代表
チーフデザイナー等歴任／1976年 ロイヤル・
カレッジ・オブ・アート校社命留学）
1991～2012年 筑波大学芸術学系（2000年～教授）
2012～2018年 札幌市立大学 理事長・学長
1995～2012年 グッドデザイン賞審査員
2005～現在 いばらきデザインセレクション審査員
現：（公財）茨城県開発公社 理事、茨城県デザイン
政策アドバイザー、東海旅客鉄道 嘱託、他

第2次小美玉市まるごと文化ホール計画

資料編

小美玉市公共ホール運営委員会 (第2次小美玉市まるごと文化ホール計画審議会)

委員長	黒田 惇彦	小美玉市ボランティア連絡協議会会長
	石井 旭	小美玉市議会副議長
	枝見 太朗	四季文化館企画実行委員会委員長
	遠藤 雅樹	四季文化館企画実行委員会委員
	大塚 好蔵	小川文化センター活性化委員会委員長
	貝塚 勇	コスモスプロジェクト委員長
	片山 聡彦	小美玉市学校長会会長 (2020年度)
	稲田 雅志	小美玉市学校長会会長
	菊地 方美	コスモスプロジェクト副委員長
	木村 喜一	小美玉市議会文教福祉常任委員会委員長
	村田 春樹	小美玉市議会文教福祉常任委員会委員長
	田村 智子	小川文化センター活性化委員会委員
	袴田 喜美子	小美玉市文化協会会長
	萩原 栄	小美玉市区長会副会長 (2020年度)
	長島 久雄	小美玉市区長会副会長

2020～21年度、氏名(敬称略)・所属



第2次小美玉市まるごと文化ホール計画策定プロジェクトチーム

アピオsteam	植田 健一郎	アピオsteamスポーツ実行委員会
	柴崎 祐希	小川文化センター活性化委員会
	鈴木 睦美	小川文化センター活性化委員会
	栗原 憲子	アピオsteam
	仁平 要子	陽だまり広場実行委員会
	袴田 喜美子	まるごと実践チーム
	前島 京子	アピオsteam実行委員会
みの～れチーム	池田 和弓	陽だまり横丁プロジェクト
	宇津野 絵美	「見つける・みがく・光を当てる」 芸術展プロジェクトチーム
	小池 伸二	四季文化館企画実行委員会
	中村 顕人	四季文化館企画実行委員会
	藤田 佐知子	みの～れ支援隊
	古谷 行雄	まるごと実践チーム
	山本 貴美子	みの～れ支援隊
コスモsteam	安部田 奈緒美	笛の音楽隊ピッコロ
	内田 保	コスモsteamサポーターズ
	内山 えりか	コスモsteamプロジェクト
	大野 年江	絵本のかえっこ実行委員会
	大山 進	コスモsteamサポーターズ
	西條 友弥子	NPO法人玉里しみじみの村
	野手 利江	まるごと実践チーム
ファシリテーター	中本 正樹	市役所職員(アピオsteam担当)
	沼田 謙治	市役所職員(みの～れ担当)
	原田 啓司	市役所職員(コスモsteam担当)
コーディネーター	蓮見 孝	筑波大学・札幌市立大学名誉教授

氏名(敬称略)・所属



事務局 (2020～21年度)

滑川 和明	文化スポーツ振興部長
林 美佐	生活文化課長
坂本 剛	生涯学習課長 (2020年度)
笹目 浩之	生涯学習課長
山口 茂徳	アピオsteam・みの～れ・コスモsteam館長
吉田 桂子	アピオsteam (2020年度)
須賀田千恵子	アピオsteam
横山 雄一郎	アピオsteam
山口 高容	みの～れ (2020年度)
柳原 一将	みの～れ (2020年度)
高野 正人	みの～れ
根本 初江	コスモsteam (2020年度)
狩谷 学	コスモsteam

計画策定経緯

(1) 会議開催状況（公共ホール運営委員会、プロジェクトチーム）

2020年度

10月14日(木)	公共ホール運営委員会 (審議会) ①	・ 諮問 ・ 計画の基本的な考え方の協議
10月23日(金)	プロジェクトチーム①	・ プロジェクトチームメンバー自己紹介 ・ 講義（コーディネーター 蓮見孝先生） ・ グループ討議（館別3グループ） テーマ「今自分が文化ホールにどのように関わっているか。今後どう関わっていききたいか」
11月3日(金)	プロジェクトチーム②	・ 講義（コーディネーター 蓮見先生） ・ グループ討議（館別3グループ） テーマ「館（アピオス・みの〜れ・コスモス）それぞれの個性について」①
12月7日(月)	プロジェクトチーム③	・ 講義（文化庁派遣支援員・政策研究大学院大学教授 垣内恵美子先生） テーマ「地域の劇場—文化政策の視点から見る 劇場・ポジショニングの変化と経営戦略」
※1月29日(金)	プロジェクトチーム	※新型コロナウイルス流行に伴い中止
2月16日(火)	公共ホール運営委員会②	・ 経過報告
2月26日(金)	プロジェクトチーム④	(新型コロナウイルス流行に伴いオンライン開催) ・ グループ討議「3館の個性」②

2021年度

3月17日(水)	プロジェクトチーム⑤	・ グループ討議「3館の個性」③
4月	館グループ別討議	・ グループ（館）個別で討議実施、提言書作成
5月14日(金)	プロジェクトチーム⑥	・ 講義（コーディネーター 蓮見先生） ・ 「3館の個性」提言書討議
5月18日(火)	公共ホール運営委員会③	・ 経過報告
6月18日(金)	プロジェクトチーム⑦	・ 計画内容討議①「まるごと計画版ワールドカフェ」 ・ 戦略・方策（案）にもとづき4グループで討議
7月5日(月)	プロジェクトチーム⑧	・ 計画内容討議②「まるごと計画版ワールドカフェ」 ・ 4グループで方策（案）を討議
※8月6日(金)	プロジェクトチーム	※新型コロナウイルス流行に伴い中止
9月10日(金)	プロジェクトチーム⑨	(新型コロナウイルス流行に伴いオンライン開催) ・ 計画の全体構成（コーディネーター 蓮見先生） ・ 活動計画（案）を討議①（館別3グループ）
10月8日(金)	プロジェクトチーム⑩	・ 活動計画（案）を討議②
11月5日(金)	プロジェクトチーム⑪	・ 計画書素案をもとに全体討議 (方策のキーワード、事例紹介、小美玉らしさ など)
2月16日(水)	公共ホール運営委員会⑤	・ パブリックコメント結果報告・写真撮影
3月13日(日)	策定10周年記念講演会	・ 講演（コーディネーター 蓮見先生）
3月14日(月)	公共ホール運営委員会 (委員長・副委員長)	・ 答申

計画策定経緯

(2) 記録写真（公共ホール運営委員会、プロジェクトチーム）



公共ホール運営委員会 (① 2020年10月)
第2次計画策定につき諮問



プロジェクトチーム会議 (① 2020年10月)
発足時



プロジェクトチーム会議 (② 2020年11月)
チーム発表



プロジェクトチーム会議 (④ 2021年2月)
オンラインで話し合い



プロジェクトチーム会議 (⑥ 2021年5月)
蓮見先生講義



プロジェクトチーム会議 (⑥ 2021年5月)
コスモスチーム話し合い



プロジェクトチーム会議 (⑦ 2021年6月)
3館合同・4グループで話し合い



プロジェクトチーム会議 (⑦ 2021年6月)
3館合同・4グループで話し合い



プロジェクトチーム会議 (⑧ 2021年7月)
3館合同・4グループで話し合い



プロジェクトチーム会議 (⑩ 2021年11月)
アピオスチーム話し合い



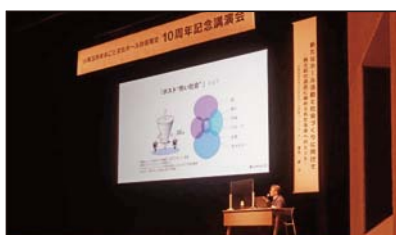
プロジェクトチーム会議 (⑩ 2021年11月)
みの〜れチーム話し合い



プロジェクトチーム会議 (⑩ 2021年11月)
コスモスチーム話し合い



プロジェクトチーム会議 (⑩ 2021年11月)
蓮見先生講評



策定10周年記念講演会 (2022年3月)



第2次計画につき答申 (2022年3月)

プロジェクトチームメンバーコメント

アピオスチーム

植田 健一郎 さん アピオスeスポーツ実行委員会

1つの市に文化ホールが3館存在することは、とても珍しいということを知りました。地域の方々と関わり合いながら、それぞれの特徴を出している文化ホールは貴重であり小美玉市の特徴の1つになると思います。今回、次世代に繋がる計画が策定されました。無事に達成し愛され未来に繋がることを心より祈らせていただきます。

柴崎 祐希 さん 小川文化センター活性化委員会

先人たちが作り上げた第1期の計画を引き継ぎ、第2期の策定プロジェクトに関わらせていただいたことを本当にうれしく思います。「根を張ってこそ花が咲く」のミッションのとおり、この先の10年間で、3館がさらに素敵な場所として成長し、関わるすべての市民が輝く素敵なサードプレイスになっていくことを願っています。

栗原 憲子 さん アピオスばるず

今後10年間を考えてと言われても頭の中は？で埋まってました。ファシリテーターの中本さんが、皆の引き出しを上手に開き、創意工夫が地域活性化の鍵を握る等内容が充実し、案が出来たと思います。10年後、市民の活動の拠点として多くの人々が集い、交流し、たくさんのお会いをしている事を考えると、ワクワクしてきました。

鈴木 睦美 さん 小川文化センター活性化委員会

昨今のコロナ禍…人と人とが繋がる事の意味を考える中で、ホールが居心地の良い場所（サードプレイス）として役割を果たす事の必要性を感じました。また、社会情勢やメディアの変遷の中で実現した”未来のホールの在り方を体現する場” - オンライン会議 - 貴重な経験と共に輝かしい小美玉市3ホールの未来像に想いを馳せた一年でした。

仁平 要子 さん 陽だまり広場実行委員会

最初の会議で、10年先の文化ホール計画ですか？と思いました。ちょうど私も自分のこれからを考えていて、考えるより思いついたことを行動している真っ最中でした。よく人は現在していることが未来を創ると、そして過去の経験を糧にする。では、アピオスの現在は、過去の経験を糧にするならばと会議に参加するたび考えました。自分のこれからの10年先の未来を、考えるきっかけともなりました。これが確かなものとは言えませんが、私たちの目安、目的、目標になることで、向かう道が見えてくると思いました。その一步一步が形となって、現れてくるのだと思います。私もまるごと計画とともに成長して行きたい。

袴田 喜美子 さん まるごと実践チーム

コロナウイルス感染が心配されるなか開かれた会議でしたが、リモートも取り入れて無事終わることができました。3館の個性を生かし、時代に合った情報提供をしながら、住民が集い、学びの場、文化発信の場になれば良いのでは。そして10年後は今以上に魅力あるホールになって欲しいと思います。

前島 京子 さん アピオスダンス実行委員会

完全にコロナ禍の時期にプロジェクトチームが発足し、メンバーとなった私は、当初ネガティブの塊でした。1回目のメンバーでもあった私ですが、あの頃は何がなんだかかわらなくても10年という計画にとっても興味とワクワク感があつたように思います。今度はこれからの10年。。。さあ、私に何ができるのか疑問に感じながらの会議参加。時代の流れにのってリモート会議。まるごと文化ホール計画は出来ましたが作っただけで終わりではなく、各ホールがそれを活かして活気ある10年にしていければ、私にとって関わってきたことが価値のある、素晴らしい時間だったと思います。

中本 正樹 さん ファシリテーター（アピオス担当）

小美玉文化の軸は「対話の文化」です。この10年で「対話の文化」は進化したのでしょうか。少なくとも「対話の文化」が文化芸術以外の分野にも広がり、身につけた文化人が増えたことは間違いない、と言える実感があります。未来を切り拓く小美玉伝統の「対話の文化」。これからも時代を先取りして進化させていきましょう。

池田 和弓 さん

陽だまり横丁プロジェクト

今回、小美玉市まるごと文化ホール計画に参加させていただき、自プロジェクトを見直す良いキッカケとなりました。また、今後10年の文化ホールの在り方について他者の意見も聞く事ができ、大変参考になりました。これからも『文化』が小美玉市に深く根付いていく事を心より願っております。

宇津野 絵美 さん

「見つける・みがく・光を当てる」
芸術展プロジェクトチーム

私は10年前市内に引っ越してきたので、ここの文化事業についてよくわからないままプロジェクトに参加しました。みんなで未来を考える、夢や希望があふれる会議でした。ホールの歴史や理念を知ることができ、「自分にできることは何か」と私なりに考える機会も得ました。これからの文化ホールの変化を楽しみにしています。

小池 伸二 さん

四季文化館企画実行委員会

知らないから行かないのか。知っていても行けないのか。誘われないから？人混みは嫌い？ふと、ホールに足を運ばない人の理由を考えた。『愛している』の反対語は『無関心』。今、思い描く10年後のヴィジョン。さて、どうやってこの無関心層の琴線に触れる様な事(業)が出来るのか。私達は、まだまだスタートラインに立ったばかり。

中村 顕人 さん

四季文化館企画実行委員会

3館の施設に関わる様々な方との情報交換ができました。次の時代に対応するためには、新しいことを生み出す苦勞と今まで積み重ねたものを続ける苦悩が共存し、第1次計画とは異なる考え方が必要だと感じました。時代の流れを敏感に察知し、館に関わる方のそれぞれの想いを昇華させるために、第2次計画が更なるチャレンジを後押ししてくれる基軸になればと考えます。

藤田 佐知子 さん

みの〜れ支援隊

まるごと文化ホール計画に関わり、最初は何をどう考えていいのか？こんな意見を出していいのか迷いながら会議に参加しましたが大切な事に気付くことができました。みの〜れ、アピオス、コスモスの個性やカラーが違っていても、ここに集う人たちの想いは今も10年先も変わらずに自分を磨くためにも必要な場所であって欲しいなと感じました。

古谷 行雄 さん

まるごと実践チーム

今回第2次小美玉市まるごと文化ホール計画に参加致しましたが、これからの10年先を考えた時、住民が主体になれる文化活動に出来ればそんな夢を作る事に参加でき嬉しく思います。市内も含め地域の文化の拠点となり、子供たちから老人まで生き生きと参画できればと思います。これからは見る聞くだけでなく、参加するそんな文化の発信拠点小美玉市。会議の中でなかなか理解できない事もありましたが、非常に楽しく参加できました。ありがとうございます。

山本 貴美子 さん

みの〜れ支援隊

コロナ禍で目の前の事だけに囚われそうな時、この企画に参加する事で未来を考える、ちょっと楽しい時間でした。文化ホールの大切な役割がプロジェクトを通して、更に深く感じました。10年、その先まで沢山の人が、各々のホールへ様々なかたちで関わり、楽しめる場であってほしいと思います。私もその中の1人でありたい。

沼田 譲治 さん

ファシリテーター (みの〜れ担当)

10年前、「第1次小美玉市まるごと文化ホール計画」に「熱意 × 想い = 人の心を動かす」とコメントしていました。10年経過した今、さらに付け加えるなら「熱意 × 想い × 心遣い = 人の感情を揺さぶる」。コロナ禍だからこそ、今まで以上の熱意と想いと心遣いで、文化の力が発揮されることを期待しています。

プロジェクトチームメンバーコメント

コスモスチーム

安部田 奈緒美 さん

笛の音楽隊ピッコロ

3つのホールを持つ我々は、今後どのようにあるべきか、ということについて考え合う良い機会でした。小美玉のすみずみまで文化の根がいきわたり、花を咲かせますように。若い世代を巻き込んだ大きなウェーブが、静かに、力強く沸き起こるよう願ってやみません。玉里地区は風光明媚な良い所です。この地域の良さをもっと知ってもらって、全市を巻き込むようなイベントができたらステキですね。霞ヶ浦の景観の中、お能の野外公演やジャズコンサートがやれるといいです。

内田 保 さん

コスモスサポーターズ

会議で話し合いを続けていた時期は、どのような計画書になるのか想像しづらく、難しいと感じながら参加していましたが、とても良くまとまった計画書が出来上がり、それまでのモヤモヤが晴れた思いです。今回は、第1次計画をより前進させた具体的なもので、これを基にして小美玉市の文化がどのように発展してゆくか、とても楽しみです。

内山 えりか さん

コスモスプロジェクト

1つの市に3つの文化ホールが存在する、このせつかくの贅沢な環境が最大限に活かされればと、活動に参加してきました。人々が楽しく幸せに生きるために豊かな文化があり、また人々が楽しんで幸せに生きることから豊かな文化が醸成されてゆく、小美玉がそんな舞台であるために、この計画が、その基盤になればと願います。

大野 年江 さん

絵本のかえっこ実行委員会

今回初めて小美玉市まるごと文化ホール計画にコスモスプロジェクト委員として参加させていただきました。地域ボランティアの活動はその時々でカタチは変えても想いは変わらずに持続することが大切だと実感しました。4月からスタート予定のコスモス展示グループにも参加し、世代を繋ぐ展示も計画しており今後を楽しみに準備しています。

大山 進 さん

コスモスサポーターズ

新型コロナウイルスの蔓延している大変な中、1年間の策定会議が終わり計画が出来上がりました。私たちはこれで終了ではなく、他市町村に類のない恵まれたホールをいかに効率よくまた多くの人たちに使ってもらえるために、これからはこの計画を進めるためみんなで力を合わせ頑張ってまいりたいと思います。

西條 友弥子 さん

NPO 法人玉里しみじみの村

ご縁いただき各館のボランティア委員などにも携わらせていただきました。現在もコスモスを拠点に、NPO活動として月2回霞ヶ浦湖岸の朝清掃をしています。私にとって文化ホールは小美玉市との接点であり、サードプレイスでした。3つの文化ホールがさらに多様な繋がりを生み、創造し受け入れ合う場になることを期待します。

野手 利江 さん

まるごと実践チーム

岩にかじりついてやった5人の子どもの大学卒業まで。個々の精神力をひっぱり、また我が家の経済を持ちこたえるまで本当に大変だった。また重なるように平均年齢90歳を超える双方4人の親の介護。すきを見て、文化活動を続けてきた。これらを乗り越えるために私こそがこのサードプレイスが必要だったのだ。ありがとう！

原田 啓司 さん

ファシリテーター（コスモス担当）

想いは、言葉にしなければ伝わりません。この計画をぜひ周りの方々と語り合ってください。そして、行動し始め、行動し続ければ、いつか「想い」が現実のものとなるはず。3つの劇場が、それぞれの個性を活かし、すべての住民にとって「想いをカタチにできる場」となっていくことを願っています。

資料 ホール所在地・キャパシティ (小美玉市公共ホールガイドから)



共に支え合う自由空間
～文化を身近に楽しむための仕掛けをつくります～

小川文化センター 〒311-3423 小美玉市小川225番地
アピオス
TEL **0299-58-0921** FAX 0299-58-0923
Email apios@city.omitama.ibaraki.jp
URL http://apios.city.omitama.lg.jp/

施設紹介

- 1982(昭和57)年11月1日開館
- 小川総合支所の向かいに位置する、小高い丘の上の文化ホール
- 大ホール、小ホール、会議室、和室があり、様々な用途に利用可能
- エントランスロビーに展示スペースを設け、申込みにより利用可能
- 授乳室あり

開館時間 9:00～22:00(夜間ご利用のお客様がいない場合は、17:15まで)

休館日 月曜日(月曜が祝日の場合はその翌日)、年末年始(12月28日～翌年1月4日)



あなたが主演 文化の森
～3つの「つ」つどうつなぐつくる～

四季文化館 〒319-0132 小美玉市部室1069番地
みの～れ
TEL **0299-48-4466** FAX 0299-48-4467
Email minole@city.omitama.ibaraki.jp
URL http://minole.city.omitama.lg.jp/

施設紹介 ○ 2002(平成14)年11月3日開館

- 車イスのお客様も利用しやすいバリアフリー構造、授乳室あり
- 四季の里芝生広場に面した明るい開放的な光のホワイエ(ロビー)、森のホール、風のホール、練習室、和室、楽屋などの施設も充実し、様々な用途に対応可能
- 光のホワイエと通路に展示スペースを設け、申込により展示可能

開館時間 9:00～22:00(受付21:00まで)

休館日 年末年始(12月28日～翌年1月4日)、ほか施設臨時休館あり



学ぶ楽しさ ∞
むげんだい

生涯学習センター 〒311-3433 小美玉市高崎291-3
コスモス
TEL **0299-26-9111** FAX 0299-26-9261
Email gakushu@city.omitama.lg.jp
URL http://cosmos.city.omitama.lg.jp/

施設紹介

- 1994(平成6)年7月26日開館
- すべての市民が生涯にわたって学ぶことのできる生涯学習の拠点
- 霞ヶ浦を眼下に見下ろし西に筑波山を望む豊かな自然に囲まれ、公民館、図書館、文化ホール、史料館をあわせもつ複合施設

開館時間 9:00～22:00

休館日 月曜日及び祝日(月曜が祝日の場合はその祝日及び翌日)、年末年始(12月28日～翌年1月4日)

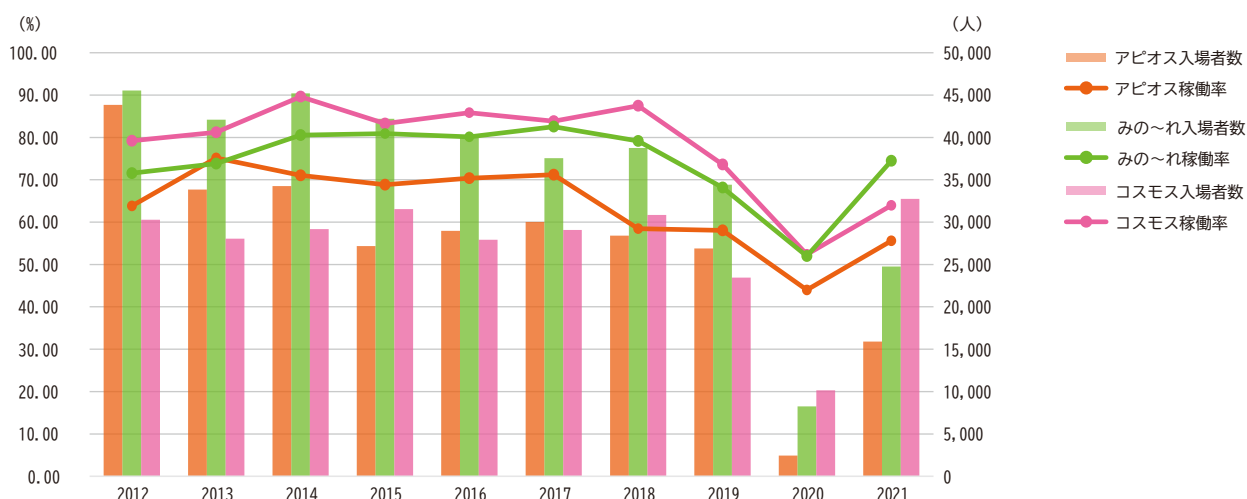


	アピオス	みの～れ	コスモス
大ホール 客席数	1,081席 (大ホール)	600席 (森のホール)	540席 (文化ホール)
小ホール等 最大席数	200席 (小ホール)	250席 (風のホール)	100席 (集会室)
諸室一覧	会議室1 会議室2 和室	練習室1 練習室2 練習室3 和室	展示資料室 和室 工芸室 サークル室 しみじみの家
施設の特徴	市内最大のホール 授乳室	バリアフリー ホール付属諸室充実 授乳室	公民館・図書館・ 史料館併設の 複合施設

資料 ホール稼働率・入場者数

※2021年度は2月末までの稼働率・入場者数。

年度	アピオス 大ホール		みの～れ 森のホール		コスモス 文化ホール	
	稼働率 (%)	入場者数 (人)	稼働率 (%)	入場者数 (人)	稼働率 (%)	入場者数 (人)
2012	66.90	43,841	79.19	45,530	71.57	30,286
2013	75.17	33,698	81.23	42,098	73.81	28,046
2014	71.06	34,400	89.62	45,218	80.55	29,184
2015	68.86	27,181	83.28	42,197	80.92	31,553
2016	70.37	28,967	85.86	40,277	80.14	27,913
2017	71.22	30,026	83.86	37,541	82.53	29,090
2018	58.45	28,399	87.50	38,748	79.17	30,856
2019	58.06	26,896	73.62	34,425	68.18	23,450
2020	44.00	2,441	52.38	8,246	51.98	10,153
2021	55.61	15,895	63.94	24,765	74.49	32,761



資料 自主事業

(1) アピオス・みの～れ・コスモス 各ホールで実施した事業

アピオス	みの～れ	コスモス
2012 林家木久扇・三遊亭円楽二人会 佐藤しのぶコンサート スキマスイッチTOUR 2012-2013 週末よしもと 小美玉お笑いまつり アピオス小劇場vol.08～12 おやじバンドコンテスト2012 第4回小美玉発！スター☆なりきり歌謡ショー オーケストラと一緒に歌ってアピオス30歳を祝おう！ 陽だまり横丁 in アピオス 遊 (-You-) 歩道	小美玉さくらフェスティバル2012 光と風のステージCUE vol.12～17 映画サロンなつかしの名画座 (6回) みの～れ10歳記念事業 みの～れ野外映画会2012 第9回みの～れ芸術展 平成24年度茨城県芸術祭 (2回) 第26回茨城県高等学校演劇祭 水戸工業高校ジャズバンド部第19回定期演奏会 おやこDE旅する不思議な物語 第15回みの～れマタニティコンサート 演劇ワークショップ (美野里中学校演劇部支援事業) 楽器プレイヤー育成講座 和太鼓教室 (2回) コンテンポラリーダンスワークショップ 舞台表現ワークショップ 陽だまり横丁 ときめき美の小径	C. C. C 笛の音楽隊ピッコロミニライブ C. C. C 水戸芸術館専属劇団ACM公演 C. C. C 混声合唱団コール小川Springコンサート 演劇Crew Cosmo's「シンデレラ」 玉里笛の音楽隊コンサート おみたま和太鼓フェスタ2013 夏休み親子体験講座「和太鼓教室」 文化講演会 おおたわ史絵 絵本のかえっこ コスモスキャンプ コスモスCafé win-win

資料 自主事業

(1) アピオス・みの〜れ・コスモス 各ホールで実施した事業

アピオス	みの〜れ	コスモス
2013		
<p>日米親善コンサートin小美玉 ZERO Concert Tour うたいびと2013 美輪明宏ロマンティック音楽会 天童よしみコンサート アピオス小劇場vol.13~17 おやじバンドコンテスト2013 おやじバンドコンテスト2012チャンピオン単独ライブ 第5回小美玉発！スター☆なりきり歌謡ショー 陽だまり横丁 in アピオス 遊(-You-) 歩道</p>	<p>小美玉さくらフェスティバル2013 光と風のステージCUE vol.18~23 映画サロンなつかしの名画座 (6回) 演劇ファミリーMyu「かせにうたえば」 演劇ファミリーMyu はっぴい★がろじえくと (2回) 地球のステージ6 チャイコフスキー3大バレエ・ハイライト 国際交流コンサート みの〜れ野外映画2013 第10回みの〜れ芸術展 みの〜れ演劇ファミリーMyuコラボ「ここで逢えたら」 第28回茨城の太鼓演奏会 いばらきビッグバンドジャズフェスティバル 平成25年度茨城県芸術祭 (2回) みの〜れマタニティコンサート (第16回・第17回) 青森中央高校演劇部「もしタ2013」 佐山雅弘トリオコンサート みの〜れ自己表現ワークショップ (4回) Facebookワークショップ (5回) ときめき美の小径体験型ワークショップ 和太鼓ワークショップ (2回) 陽だまり横丁 ときめき美の小径</p>	<p>C.C.C コール小川野外コンサート C.C.C いしがみ (碑) の群読 演劇Crew Cosmo's「オズの魔法使い」 玉里笛の音楽隊コンサート おみたま和太鼓フェスタ2014 夏休み親子体験講座「和太鼓教室」 文化講演会 有賀さつき 39プロジェクト 絵本のかえっこ コスモスCafé win-win</p>
2014		
<p>週末よしもと 小美玉春のお笑いまつり！ NHKのど自慢 特撰落語会二人会 劇団四季ミュージカル「ふたりのロッセ」 綾小路さきまろ爆笑スーパーライブ コロッセ芸能生活35周年記念コンサート アピオス小劇場vol.18~24 おやじコンテスト THE FINAL 第6回小美玉発！スター☆なりきり歌謡ショー 陽だまり横丁 in アピオス 遊(-You-) 歩道</p>	<p>小美玉さくらフェスティバル2014 光と風のステージCUE vol.24~28 映画サロンなつかしの名画座 (4回) 演劇ファミリーMyu「ようそろ」 演劇ファミリーMyu「黄色い袋と魔法のトンネル」 演劇ファミリーMyu はっぴい★がろじえくと (2回) かきねのない音楽会 みの〜れ野外映画2014 美野里中学校吹奏楽部第4回定期演奏会 美野里中学校演劇部発表会「Alice」 美野里中学校演劇部発表会「夢屋」 作家と行く!! 美術鑑賞ツアー 第11回みの〜れ芸術展 劇団四季ミュージカル「ふたりのロッセ」 いばらきビッグバンドジャズフェスティバル2014 第18回みの〜れマタニティコンサート 第28回茨城県高等学校演劇祭 演劇集団スリーサイズ「駆け落ち」 茨城県民オペラ協会「ニューイヤーガラコンサート2015」 特別企画「創客塾」 (4回) みの〜れ自己表現ワークショップ (2種10回) ときめき美の小径体験型ワークショップ みの〜れ美術ワークショップ 陽だまり横丁 ときめき美の小径</p>	<p>コスモス20歳記念事業 コスモス20歳の誕生日イベント 創作劇「フラワー」～花の記憶～ 「常陸大塚氏と園部氏」企画展示 館外学習 (切り絵つくり・絵本とオカリナのハーモニー) 館外学習 (紙芝居&甲冑試着&戦国メシ) 館外学習 (遊覧船から史跡&自然を覗よう) C.C.C 茨城音楽文化振興会 (木管五重奏) 演劇Crew Cosmo's「銀河鉄道の夜」 笛の音楽隊Withビバ・パーカッション おみたま和太鼓フェスタ2015 夏休み親子体験講座「和太鼓教室」 文化講演会 森永卓郎 常田富士男の民話劇場 絵本のかえっこ</p>
2015		
<p>週末よしもとin小美玉お笑い祭り！ いっく堂ボイスリレーションwithマギー司郎マジックショー 岩崎宏美 40周年感謝祭 -光の軌跡- アピオス小劇場vol.25~27 ここからプレミアム劇場vol.02 APIOS STREETDANCE FESTIVAL ONE ワークショップ (10回) APIOS STREETDANCE FESTIVAL ONE おやこDEジャズアウトリーチ -玉里小学校- 第7回小美玉発！スター☆なりきり歌謡ショー 陽だまり横丁 in アピオス 遊(-You-) 歩道</p>	<p>小美玉さくらフェスティバル2015 光と風のステージCUE vol.29~33 映画サロンなつかしの名画座 (4回) みの〜れ住人劇団Myu「聖夜の贈りもの」 みの〜れ住人劇団Myu「Twinkle★Twinkle」 演劇ファミリーMyu はっぴい★がろじえくと (2回) 楽団四季「Jolly forest Jazz orchestra 4th LIVE」 かきねのない音楽会 サーカス・コンサート 華麗なるクラシックバレエ・ハイライト 東京キネマ・ジャズトリオ ジャズライブ みの〜れ野外映画2015 みの〜れ映画上映 美野里中学校吹奏楽部第5回定期演奏会 美野里中学校演劇部発表会「DIARY～夢の中へ」 美野里中学校演劇部発表会「夢屋」 OMT-JAPAN公演「お昼が過ぎたらGO!GO!」 みの〜れ桜美林大学コラボ「合唱寸劇水戸黄門」 みの〜れ美術鑑賞ツアー みの〜れ美術ワークショップ 第12回みの〜れ芸術展 劇団四季ミュージカル「むかしむかしゾウがきた」 いばらきビッグバンドジャズフェスティバル2015 みの〜れマタニティコンサート (第19回・第20回) 第29回茨城県高等学校演劇祭 茨城県民オペラ協会「ニューイヤーガラコンサート」 特別企画「創客塾」 みの〜れ自己表現ワークショップ (2種8回) いばらき若者〇〇ミッション！ みのり太鼓×ハズバンド 和太鼓コンサート2016 ときめき美の小径ワークショップ 陽だまり横丁 ときめき美の小径</p>	<p>C.C.C 玉里ギターフレンズサマーコンサート C.C.C 堀口顕史ヴァイオリンコンサート&ベリーダンスショー 演劇ワークショップ 演劇Crew Cosmo's「不思議の国のアリス」 リコーダーワークショップ 笛の音楽隊With真珠のハーモニー おみたま和太鼓フェスタ2016 夏休み親子体験講座「和太鼓教室」 宮澤賢治朗読コンサート Dr. ナダレンジャーの夏休みサイエンスショー イモゾーとなかよし 俳句であそぼう 俳句の世界へどうぞ 劇団創造市場「夏の夜の夢」 はつらつ一座公演「幽霊魂に去る」 映画「サクラ花～桜花最後の特攻」 太平洋戦争の体験を伝える会 文化講演会 菊地幸夫 コスモスweb写真館 絵本のかえっこ コスモスCafé win-win</p>

資料 自主事業

(1) アピオス・みの～れ・コスモス 各ホールで実施した事業

アピオス	みの～れ	コスモス
2016		
<p>よしもとお笑いまつりin小美玉 水森かおりコンサート 林修講演会 北海道歌旅座「昭和ノスタルジアinおみたま」 アピオス小劇場vol.28～30 ここからプレミアム劇場vol.03・04 APIOS STREETDANCE FESTIVAL ONE ワークショップ (12回) APIOS STREETDANCE FESTIVAL ONE 2016 第8回小美玉発！スター☆なりきり歌謡ショー ミニ スター☆なりきり歌謡ショーお披露目会 OMT-JAPAN自主公演「お昼が過ぎたらGO!GO!GO!!」 陽だまり横丁 in アピオス 遊 (-You-) 歩道</p>	<p>小美玉さくらフェスティバル2016 光と風のステージCUE vol.34～38 映画サロンなつかしの名画座 (2回) 演劇ファミリーMyuユースプロジェクト 「Twinkle☆Twinkle～天の川にかいたほくの夢～」 演劇ファミリーMyu はっぴい★がろじえくと (2回) みの～れ&演劇ファミリーMyuコラボ「ここで逢えたら…」 OMT-JAPAN自主公演「お昼が過ぎたらGO!GO!GO!!」 みの～れ野外映画2016 みの～れ おやこDEわくわくコンサート 美野里中学校吹奏楽部第6回定期演奏会 美野里中学校演劇部発表会「同窓会」 美野里中学校演劇部発表会「夢屋」 第13回みの～れ芸術展 劇団四季ミュージカル「王子とこじき」 いばらきビッグバンドジャズフェスティバル2016 第21回みの～れマタニティコンサート 第30回茨城県高等学校演劇祭 茨城県芸術祭オペラ公演「ニューイヤーガラコンサート」 茨城県芸術祭 劇団創造市場「マクベス」 アナ・ヴィドヴィチ ギターリサイタル キエフ・バレエ「華麗なるクラシックバレエ・ハイライト」 フロントページオーケストラin小美玉 みの～れデベロップスクール「創客塾」 みの～れ自己表現ワークショップ (2種2回) ときめき美の小径ワークショップ (2種2回) みの～れ美術ワークショップ 陽だまり横丁 ときめき美の小径</p>	<p>C. C. C ヴァイオリンコンサート &ベリーダンス フェュージョンショー C. C. C 倍音コンサート「宇宙 (そら) のおと」 C. C. C 倍音コンサート「宇宙 (そら) のおとII」 C. C. C 魅惑のアルゼンチンタンゴ コンサート 演劇ワークショップ 演劇Crew Cosmo's「白雪姫」 リコーダーワークショップ 笛の音楽隊With魔法の笛吹き おみたま和太鼓フェスタ2017 夏休み親子体験講座「和太鼓教室」 Dr. ナダレンジャーの夏休みサイエンスショー 自由研究のツボ さっちゃんの花房アレンジメント 劇団創造市場「森は生きている」 映画「あん」 第2回戦争体験講演会 文化講演会 花田景子 大地から生まれた言葉～アメリカ先住民の英知を学ぼう～ コスモスWeb写真館 絵本のかえっこ コスモスCafé win-win</p>
2017		
<p>アピオス35歳記念事業 「おかげさまで35歳、アピオスは元気です。」 よしもとお笑いまつりin小美玉 純烈・朝倉さや・川神あいジョイントコンサート アピオス小劇場vol.31～34 APIOS STREETDANCE FESTIVAL ONE ワークショップ (計12回) APIOS STREETDANCE FESTIVAL ONE 2017 第9回小美玉発！スター☆なりきり歌謡ショー 陽だまり広場 遊 (-You-) 歩道</p>	<p>小美玉さくらフェスティバル2017 光と風のステージCUE vol.39～43 みの～れ住民劇団Myuユースプロジェクト 「Twinkle☆Twinkle～ゆめさがしの大冒険～」 みの～れ住民劇団Myu はっぴい★がろじえくと みの～れ住民劇団Myuミュージカル体験ワークショップ みの～れ15歳記念パーティ みの～れ15歳記念 演劇ファミリーMyu「まんまるムーン」 楽団四季「Jolly forest Jazz orchestra 5th LIVE」 みの～れ15歳記念 和太鼓コンサート OMT-JAPAN自主公演 みの～れ野外映画2017 みの～れ おやこDEわくわくコンサート 美野里中学校吹奏楽部第7回定期演奏会 美野里中学校演劇部発表会「アリス」 美野里中学校演劇部発表会「夢屋」 第14回みの～れ芸術展 劇団四季ミュージカル「ガンバの大冒険」 いばらきビッグバンドジャズフェスティバル2017 第22回みの～れマタニティコンサート 第31回茨城県高等学校演劇祭 茨城県芸術祭オペラ公演「ニューイヤーガラコンサート2018」 うたって、おどって、ミュージカル体験 みの～れデベロップスクール「創客塾実践プロジェクト」 (8回) みの～れ自己表現ワークショップ (2種全15回) ときめき美の小径ワークショップ (2種2回) 陽だまり横丁 陽だまり横丁10周年記念パーティ ときめき美の小径</p>	<p>C. C. C こもどーるクリスマスコンサート C. C. C 魅惑のアルゼンチンタンゴ コンサート 演劇ワークショップ 演劇Crew Cosmo's「銀河鉄道の夜」 リコーダーワークショップ 笛の音楽隊 歌の花たば おみたま和太鼓フェスタ2018 コドモのための科学者体験教室 オトナのための自由研究談話室 親子で着物を楽しもう！まずは浴衣の嗜みから バスで巡る”おかし探検” 劇団創造市場「ピーターパン」 映画「オケ老人！」 映画「愛を積むひと」 第3回戦争体験講演会 文化講演会 内村周子 コスモスWeb写真館ワークショップ コスモスWeb写真館 絵本のかえっこ コスモスCafé win-win</p>
2018		
<p>週末よしもとお笑いライブin小美玉2018 吉幾三コンサート 初春バレエ祝賀コンサート NHK「新・BS日本のうた」公開収録 オーケストラで歌う青春ポップスコンサート アピオス小劇場vol.35～37 ここからプレミアム劇場vol.05 APIOS STREETDANCE FESTIVAL ONE 2018 第10回小美玉発！スター☆なりきり歌謡ショー 陽だまり広場 遊 (-You-) 歩道</p>	<p>小美玉さくらフェスティバル2019 光と風のステージCUE vol.44～49 みの～れ野外映画2018 みの～れ おやこDEわくわくコンサート 美野里中学校吹奏楽部第8回定期演奏会 美野里中学校演劇部 夏公演・春公演 第15回みの～れ芸術展 劇団四季ミュージカル「魔法をすてたマジリオン」 狂言鑑賞会 三宅狂言会 いばらきビッグバンドジャズフェスティバル 第23回みの～れマタニティコンサート 第32回茨城県高等学校演劇祭 OMT-JAPAN 自主公演 みの～れデベロップスクール みの～れ自己表現ワークショップ (2種全15回) 和太鼓ワークショップ全4回 BIRDワークショップ全4回 動画倶楽部 動画ワークショップ 陽だまり横丁 ときめき美の小径</p>	<p>C. C. C こもどーるクリスマスコンサート 演劇ワークショップ 演劇Crew Cosmo's「オズの魔法使い」 リコーダーワークショップ 笛の音楽隊 音楽のおくりもの おみたま和太鼓フェスタ2019 自由研究サポート談話室 高齢者介護で大切なこと～認知症について～ イラン料理教室 音楽絵画「100万回生きたねこ」 劇団創造市場「白雪姫」 映画「シャボン玉」 映画「北の桜守」 映画「体操しようよ」 第4回戦争体験講演会 文化講演会 渡部陽一 コスモスWeb写真館ワークショップ コスモスWeb写真館 絵本のかえっこ</p>

資料 自主事業

(1) アピオス・みの～れ・コスモス 各ホールで実施した事業

アピオス	みの～れ	コスモス
2019		
よしもとお笑いまつりin小美玉2019 島津亜矢コンサート2019 木川尚紀デビューコンサート 川井郁子コンサート サントパテルブルク国立舞台サーカス アピオス小劇場vol.38～39 全国都道府県対抗eスポーツ選手権2019 BARAKI 県央地区予選 陽だまり広場 遊 (-You-) 歩道	小美玉さくらフェスティバル2019 光と風のステージCUE vol.50～54 演劇ファミリーMyu はっぴい★がるじえくと みの～れ野外映画2019 みの～れ おやこDEわくわくコンサート 大道芸フェスティバル ドラマティックコンサート「Give&Take」 TAP D0!特別公演エキサイティングショータイム！ 小美玉スペシャル！ 美野里中学校吹奏楽部第9回定期演奏会 美野里中学校演劇部 夏公演 劇団四季ミュージカル「はだかの王様」 狂言鑑賞会 三宅狂言会 現代版組踊「肝高の阿麻和利」 いばらきビッグバンドジャズフェスティバル 第24回みの～れマタニティコンサート 地域住民のためのコンサート「音楽世界一周の旅」 地域住民のためのコンサート「0歳からの子どもミニコンサート」 第33回茨城県高等学校演劇祭 茨城県芸術祭オペラ公演「ニューイヤーガラコンサート2019」 みの～れ自己表現ワークショップ (2種全9回) 動画倶楽部 動画ワークショップ 陽だまり横丁 ときめき美の小径	C. C. C 玉里ギターフレンズオータムコンサート C. C. C PRT Quartet コンサート 演劇ワークショップ 演劇 Crew Cosmo's 「ピーターパン」 リコーダーワークショップ 笛の音楽隊withピバ！パーカッション おみたま和太鼓フェスタ2020 おみたまサイエンスセミナー 第1回コスモス寄席 劇団創造市場「不思議の国のアリス」 コスモスシネマ「万引き家族」 コスモスシネマ「あの日のオルガン」 第5回戦争体験講演会 文化講演会 ピーター・フランクル コスモスWeb写真館 絵本のかえっこ
2020		
アピオス小劇場vol.41 陽だまり広場 遊 (-You-) 歩道	光と風のステージCUE vol.55～57 演劇ファミリーMyu「わが家の天ぷら」 みの～れ野外映画2020 超演芸フェスティバル 美野里中学校演劇部 夏公演 第34回茨城県高等学校演劇祭 OMT-JAPAN 自主公演 陽だまり横丁 ときめき美の小径	C. C. C こもどーるクリスマスコンサート 演劇ワークショップ リコーダーワークショップ 笛の音楽隊with魔法の笛吹き 茨城県芸術祭「夏の夜の夢」 第6回戦争体験講演会 音楽影絵劇「ピーターパン」
2021		
アピオス遊んでe計画 太鼓の達人アピオス大会 リボンアートボールプロジェクト アピオス小劇場vol.42 アピオス40歳記念事業プレイベント ここからプレミアム劇場vol.06 アピオス×eスポーツ企画 けん玉ワークショップ 陽だまり広場 遊 (-You-) 歩道	小美玉さくらフェスティバル2021 (展示のみ) 光と風のステージCUE vol.58～62 演劇ファミリーMyu はっぴい★がるじえくと みの～れ おやこDEわくわくコンサート 美野里中学校吹奏楽部第10回定期演奏会 美野里中学校演劇部 夏公演 みの～れ野外映画2021 第25回みの～れマタニティコンサート 超みの～れフェス みの～れ20歳記念事業プレイベント 茨城県芸術祭参加公演「クリスマスガラコンサート2021」 劇団四季ミュージカル 「こそあどの森の物語- はじまりの樹の神話」 「見つける・みかく・光を当てる」芸術展 三宅狂言会狂言鑑賞会 第25回みの～れマタニティコンサート みの～れ自己表現ワークショップ (演劇・全9回) 陽だまり横丁 ときめき美の小径	演劇 Crew Cosmo'sワークショップ 絵本のかえっこ 笛の音楽隊ワークショップ 親子で土器づくり体験 音楽のおくりものwith笛の音楽隊 劇団創造市場「銀河鉄道の夜」 こもどーるクリスマスファミリーコンサート2021 演劇 Crew Cosmo's 「ピーターパン」 コスモスWeb写真館

(2) アピオス・みの～れ・コスモスが連携して実施した事業

2012		
学校芸術鑑賞事業 (小学校の部) 「TAP D0!のタップダンス・エンターテイメントショー♪ リズム&コメディ☆」 学校アクティビティ事業 「教職員向けミニコンサート」 第7回小美玉市民文化祭 学校芸術鑑賞事業 (中学校の部) 東京室内管弦楽団コンサート 第7回小美玉市書き初め大会 学校アクティビティ事業 集大成コンサート あんみ通「結コンサート」	みの～れ みの～れ 3館 みの～れ・アピオス 市内小中学校／3館 みの～れ	
2013		
学校芸術鑑賞事業 (小学校の部) 「TAP D0!のタップダンス・コメディショー♪ ～小美玉でやりまショータイム～」 学校アクティビティ事業 「教職員向けミニコンサート」 第8回小美玉市民文化祭 学校芸術鑑賞事業 (中学校の部) 「東京室内管弦楽団演奏会」 第8回小美玉市書き初め大会 学校アクティビティ事業 集大成コンサート 和太鼓兄弟ユニット は・や・と	みの～れ みの～れ 3館 みの～れ 市内小中学校／3館 みの～れ	

資料 自主事業

(2) アピオス・みの～れ・コスモスが連携して実施した事業

2014	
学校芸術鑑賞事業(小学校の部)「TAP DO!のスーパーエンターテイメントショー!! ～小美玉フィーバー～」 学校アクティビティ事業「教職員向けミニコンサート」 第9回小美玉市民文化祭 学校芸術鑑賞事業(中学校の部)「東京室内管弦楽団演奏会」 第9回小美玉市書き初め大会 学校アクティビティ事業 集大成コンサート 長須与佳「縁(えにし)」	みの～れ みの～れ 3館 みの～れ 市内小中学校/3館 アピオス
2015	
学校芸術鑑賞事業(小学校の部)「TAP DO!のエキサイティングショータイム ～OMTスペシャル～」 学校アクティビティ事業「教職員向けミニコンサート」 第10回小美玉市民文化祭 学校芸術鑑賞事業(中学校の部)「東京室内管弦楽団演奏会」 第10回小美玉市書き初め大会 学校アクティビティ事業 集大成コンサート 二十五弦箏&尺八「URANUS LiNKコンサート」	みの～れ みの～れ 3館 みの～れ 市内小中学校/3館 みの～れ
2016	
学校芸術鑑賞事業(小学校の部)「TAP DO!のリズム・コメディショー ～プレミアムスペシャル!～」 学校アクティビティ事業「教職員向けミニコンサート」 第11回小美玉市民文化祭 学校芸術鑑賞事業(中学校の部)「東京室内管弦楽団演奏会」 第11回小美玉市書き初め大会 学校アクティビティ事業 集大成コンサート あんみ通「結×結」	みの～れ みの～れ 3館 みの～れ 市内小中学校/3館 アピオス
2017	
学校芸術鑑賞事業(小学校の部)「TAP DO!エキサイティングショータイム ～小美玉スペシャル～」 学校アクティビティ事業「教職員向けミニコンサート」 第12回小美玉市民文化祭 学校芸術鑑賞事業(中学校の部)「東京室内管弦楽団演奏会」 第12回小美玉市書き初め大会 学校アクティビティ事業 集大成コンサート「総系-KASEITO-」	みの～れ みの～れ 3館 みの～れ 市内小中学校/3館 みの～れ
2018	
学校芸術鑑賞事業(小学校の部)「TAP DO!のパワフルショータイム ～小美玉でDO!～」 学校アクティビティ事業「教職員向けミニコンサート」 第13回小美玉市民文化祭 学校芸術鑑賞事業(中学校の部)「東京室内管弦楽団演奏会」 第13回小美玉市書き初め大会 学校アクティビティ事業 集大成コンサート「総系II-KASEITOII-」	みの～れ みの～れ 3館 みの～れ 市内小中学校 みの～れ
2019	
学校芸術鑑賞事業(小学校の部)「TAP DO!のハッピーショータイム ～小美玉でDO!～」 学校アクティビティ事業「教職員向けミニコンサート」 第14回小美玉市民文化祭 学校芸術鑑賞事業(中学校の部)「東京室内管弦楽団演奏会」 学校アクティビティ事業 集大成コンサート「総系III-KASEITOIII-」	みの～れ アピオス 3館 みの～れ みの～れ
2020	
学校芸術鑑賞事業(小学校の部)「TAP DO!のリズム&コメディショー」 学校芸術鑑賞事業(中学校の部)「東京室内管弦楽団演奏会」	みの～れ みの～れ
2021	
学校芸術鑑賞事業(小学校の部)「TAP DO!のハッピーショータイム♪ ～アピオス・スペシャル～」 学校芸術鑑賞事業(中学校の部)「東京室内管弦楽団演奏会」	アピオス みの～れ

資料 住民参画委員会の組織数

年度	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021
アピオス	3	2	3	4	6	9	8	7	11	7
みの～れ	17	18	17	17	17	13	16	10	17	17
コスモス	1	2	2	1	1	1	1	6	6	6
3館全組織数	21	22	22	22	24	23	25	23	34	30

2021年度 住民参画委員会一覧

※2021年度当初のもの。記念事業実行委員会は除く。

アピオス 小川文化センター活性化委員会、アピオスばるず、team；ここから、ダンス実行委員会、eスポーツ実行委員会、地域アクティビティ版☆ミニなりきり歌謡ショー実行委員会、チーム陽だまり(陽だまり広場実行委員会)

みの～れ みの～れ支援隊(7組織)〔公演スタッフ、みのんば編集局、art minole、Staff Egg、演劇ファミリーMyu、Jolly forest Jazz orchestra、ワークショップリーダー〕、みの～れ支援隊スタッフ調整会議、四季文化館企画実行委員会、さくらフェスのみの～れ実行委員会、「見つける・みがく・光を当てる」芸術展プロジェクトチーム、光と風のステージCUEプロジェクトチーム、デベロッパスクール、陽だまり隊(陽だまり横丁プロジェクト委員)、ときめき美の小径企画委員)、おやこ・マタニティ実行委員会、サーカスプロジェクト

コスモス コスモスプロジェクト、コスモスサポーターズ、絵本のかえっこ実行委員会、生涯学習支援プログラム(3組織)〔演劇 CrewCosmo's、おみたま和太鼓フェスタ実行委員会、笛の音楽隊〕



資料 3 館施設改修・改善推移

年度	アビオス	みの〜れ	コスモス
2012			文化ホールホワイ工階段改修 案内看板(路上)設置
2013	空調設備修繕(ボイラー)		
2014	空調設備修繕(和室)	中央監視装置設置	空調設備更新(史料館・公民館棟)
2015	屋上防水改修	空調設備修繕(本体・事務室ほか) 音響反射板修繕(森のホール) 電動式観客席通路灯修繕(森のホール)	空調設備修繕(文化ホールほか) 駐車場舗装修繕
2016		空調設備更新(全館) 舞台照明修繕(森のホール)	
2017	キッズスペース設置		公民館棟1階トイレ洋式化
2018	舞台吊物ワイヤー交換(小ホール) 駐車場案内看板設置	電動式観客席通路灯修繕(風のホール)	文化ホール空調設備修繕
2019	耐震補強・大規模改修工事(2か年工事) ホール天井・居室のLED照明化 床面の改修 空調設備新設・オーバーホール エレベーター・授乳室・窓口ローカウンター新設	空調設備修繕(全館) 電動式観客席修繕(風のホール) 舞台照明修繕(森のホール) 駐車場舗装修繕	文化ホールトイレ洋式化(女子トイレ部)
2020		舞台床機構修繕(風のホール) 空調設備改修(全館)	公民館棟2階トイレ洋式化 喫茶コーナー設置(展示ホール)
2021	あおぞらひろば(中庭人工芝)整備	舞台音響設備改修(森のホール)	文化ホールトイレ洋式化 受付窓口改修

資料 住民による広報活動

※2022年3月現在

みた？みた！マガジン おみたMagazine

毎月1回発行される小美玉市の文化情報紙。みの～れの開館とあわせ発行していた「みのリズム」が前身。小美玉市発足後の2008年に一般公募で名称変更。「みのんば編集局」の住民記者が掲載内容を話し合い、取材や記事の執筆、編集を行っている。

【発行時期】 月1回（第4木曜日）

【発行部数】 14,000部

【最新発行号数】 第161号



みの～れと共に生活するスタイル Minole Life のすすめ

地元新聞販売店の小路新聞販売が発行するミニコミ誌「ありす新聞」に掲載されているコラムで、住民ボランティアの藤田佐知子さんが、みの～れを拠点に活動する『人』に焦点をあてて取材・執筆を行っている。

【発行時期】 月1回（第3月曜日）

【発行部数】 3,000部（小美玉市内配布）【最新発行号数】 第174号



ぱるず通信 PALSNEWS

アピオスの公演スタッフボランティア「アピオスぱるず」会員向けに発行する広報紙。ぱるずの活動を中心に会員やスタッフへのインタビューで構成。広報部門メンバーが会議で紙面の内容を話し合い、取材・執筆・編集を行っている。

【発行時期】 年2～3回（活動状況による）

【発行部数】 100部（会員向け配布）

【最新発行号数】 第24号



資料 アウトリーチ実績一覧表

(1) 地域アクティビティ

※実施日・担当館・出演者（行政区・催事ほか）

2012		
6月3日	みの～れ	演劇ファミリーMyu（羽鳥コミュニティ）
6月10日	みの～れ	演劇ファミリーMyu（玉里小学校区地域交流まつり）
10月21日	みの～れ	あんみ通（竹原下郷区）
10月21日	みの～れ	長須与佳（下吉影南原区）
10月28日	みの～れ	あんみ通（橋向区）
10月28日	みの～れ	あんみ通（川戸区）
11月23日	みの～れ	じっさい（パフォーマー 中台区）
3月2日	みの～れ	合唱寸劇「水戸黄門」（部室区）
3月3日	みの～れ	合唱寸劇「水戸黄門」（上馬場区）
2013		
9月15日	みの～れ	OMT-JAPAN（伏沼区）
9月28日	みの～れ	合唱寸劇「水戸黄門」（青丘園）
9月29日	みの～れ	合唱寸劇「水戸黄門」（柴高区）
10月20日	アビオス	くぼひろし「ちいさなあきのおんがくかい」（山野区）
10月27日	アビオス	おでかけ！スター☆なりきりミニミニ歌謡ショー（大曲区）
10月27日	みの～れ	Jolly forest Jazz orchestra 演奏会（野田コミュニティ）
11月2日	みの～れ	演劇ファミリーMyu「ミュージカル かぜにうたえば」 Jolly forest Jazz orchestra 演奏会（橋まつり） 忠紗友里「ちいさな音楽会」（羽鳥保育所）
11月12日	アビオス	
2014		
9月15日	みの～れ	OMT-JAPAN（隠谷区）
10月11日	みの～れ	合唱寸劇「水戸黄門」（上吉影区）
10月11日	みの～れ	合唱寸劇「水戸黄門」（羽鳥東区）
10月26日	みの～れ	Jolly forest Jazz orchestra 演奏会（花野井区）
10月26日	みの～れ	OMT-JAPAN（寺崎区）
10月26日	みの～れ	OMT-JAPAN（部室区）
11月9日	みの～れ	OMT-JAPAN（小岩戸区）
11月9日	アビオス	あんみ通（荒地区）
11月9日	アビオス	あんみ通（十二所区）
1月31日	みの～れ	長須与佳（大宮区）
2月8日	みの～れ	おとどけ 映画館（山野区）
3月29日	アビオス	忠紗友里「ちいさな音楽会」（江戸区）
2015		
9月20日	みの～れ	OMT-JAPAN（新田木谷区）
9月26日	みの～れ	合唱寸劇「水戸黄門」（飯前区）
9月27日	みの～れ	合唱寸劇「水戸黄門」（外之内区）
9月29日	みの～れ	おとどけ 映画館（清風台区老人会）
10月25日	みの～れ	長須与佳（花野井区）
10月25日	みの～れ	長須与佳（花野井区）
10月25日	みの～れ	OMT-JAPAN（下田二区）
11月3日	みの～れ	OMT-JAPAN（西郷地区）
11月3日	みの～れ	OMT-JAPAN（栗又四ヶ区）
11月8日	みの～れ	OMT-JAPAN（竹原コミュニティ）
2月22日	みの～れ	おとどけ 映画館（市老人クラブ連合会）
2月28日	みの～れ	おとどけ 映画館（山野区）
3月26日	アビオス	忠紗友里（特別養護老人ホーム ルミエ・デ・ソレイユ）
2016		
5月21日	みの～れ	OMT-JAPAN（納場地区コミュニティ）
5月22日	みの～れ	OMT-JAPAN（玉里小区コミュニティ）
5月30日	みの～れ	演劇ファミリーMyu（羽鳥小学校）
6月14日	みの～れ	演劇ファミリーMyu（堅倉小学校）
9月3日	みの～れ	合唱寸劇「水戸黄門」（新高浜第一区）
9月3日	みの～れ	合唱寸劇「水戸黄門」（小美玉敬愛の社）
9月4日	みの～れ	合唱寸劇「水戸黄門」（清水頭区）
9月18日	みの～れ	長須与佳（新田木谷区）
10月16日	みの～れ	長須与佳（前野区）
10月23日	みの～れ	OMT-JAPAN（竹原下郷区）
10月23日	みの～れ	OMT-JAPAN（部室区）
10月30日	みの～れ	おとどけ映画館（花野井区）
10月30日	みの～れ	OMT-JAPAN（張星区）
11月13日	みの～れ	あんみ通（小岩戸区）
11月20日	みの～れ	OMT-JAPAN（中峰区）
11月20日	みの～れ	OMT-JAPAN（世楽区）
12月11日	みの～れ	Jolly forest Jazz orchestra 演奏会（玉里メリーホーム）
2月26日	みの～れ	長須与佳（山野区）

2017		
5月28日	みの～れ	OMT-JAPAN（玉里小区コミュニティ）
6月3日	みの～れ	OMT-JAPAN（納場地区コミュニティ）
8月19日	みの～れ	合唱寸劇「水戸黄門」（小川敬愛の社）
8月19日	みの～れ	合唱寸劇「水戸黄門」（花館区）
8月20日	みの～れ	合唱寸劇「水戸黄門」（玉里魔神祭）
8月20日	みの～れ	長須与佳（下高崎区）
9月16日	みの～れ	OMT-JAPAN（清水頭区）
9月18日	みの～れ	OMT-JAPAN（伏沼区）
10月9日	みの～れ	OMT-JAPAN（山野区）
10月15日	みの～れ	琴佳（前野区）
10月21日	みの～れ	OMT-JAPAN（玉里東小区コミュニティ）
10月22日	みの～れ	OMT-JAPAN（下馬場区）
10月29日	みの～れ	OMT-JAPAN（玉川地区コミュニティ）
11月12日	みの～れ	OMT-JAPAN（与沢区）
11月12日	みの～れ	OMT-JAPAN（世楽区）
11月19日	みの～れ	琴佳（新高浜第一区）
1月28日	みの～れ	OMT-JAPAN（納場地区コミュニティ）
2018		
4月29日	みの～れ	OMT-JAPAN（江戸区）
5月27日	みの～れ	OMT-JAPAN（玉里小区コミュニティ）
6月2日	みの～れ	OMT-JAPAN（納場コミュニティ）
6月3日	アビオス	ミニなりきり歌謡ショー（羽鳥コミュニティ）
7月15日	みの～れ	OMT-JAPAN（橋場美区）
8月18日	みの～れ	演劇ファミリーMyu（花館区）
8月19日	みの～れ	code”M”（下高崎区）
8月19日	アビオス	ミニなりきり歌謡ショー（玉里魔神祭）
9月2日	みの～れ	OMT-JAPAN（自主公演・みの～れ森のホール）
9月7日	みの～れ	合唱寸劇「水戸黄門」（サロンドおみたま）
9月7日	みの～れ	合唱寸劇「水戸黄門」（みの～れ公演）
9月8日	みの～れ	合唱寸劇「水戸黄門」（新田木谷区）
9月8日	みの～れ	合唱寸劇「水戸黄門」（はるの郷）
9月9日	みの～れ	OMT-JAPAN（晴風園の里）
9月16日	みの～れ	OMT-JAPAN（橋向区）
9月17日	みの～れ	岩田卓也&伊藤ケイスケ（伏沼区）
9月17日	みの～れ	岩田卓也&伊藤ケイスケ（橋場美区）
10月27日	みの～れ	岩田卓也&伊藤ケイスケ（坂下区）
10月28日	みの～れ	OMT-JAPAN（上小岩戸区）
10月28日	アビオス	ミニなりきり歌謡ショー（下田（二）区）
11月11日	みの～れ	Jolly forest Jazz orchestra 演奏会（与沢区）
1月27日	みの～れ	OMT-JAPAN（納場コミュニティ）
2019		
4月6日	アビオス	ミニなりきり歌謡ショー（さくらフェスティバル）
5月26日	みの～れ	OMT-JAPAN（玉里小区コミュニティ）
6月1日	みの～れ	OMT-JAPAN（納場コミュニティ）
6月2日	みの～れ	OMT-JAPAN（羽鳥コミュニティ）
7月14日	アビオス	ミニなりきり歌謡ショー（羽刈区）
8月18日	みの～れ	code”M”（下高崎区）
8月31日	アビオス	ミニなりきり歌謡ショー（ふるさとふれあいまつり）
9月16日	アビオス	ミニなりきり歌謡ショー（伏沼区）
9月22日	みの～れ	OMT-JAPAN（山川区）
10月13日	みの～れ	OMT-JAPAN（田木谷区）
10月14日	アビオス	桂夏丸（落語 山野区）
10月20日	みの～れ	OMT-JAPAN（花野井区）
10月20日	アビオス	ミニなりきり歌謡ショー（外之内区）
10月27日	アビオス	ミニなりきり歌謡ショー（下田（二）区）
11月9日	みの～れ	岩田卓也&伊藤ケイスケ、OMT-JAPAN（上吉影コミュニティ）
11月10日	みの～れ	長須与佳（坂下区）
11月10日	アビオス	ミニなりきり歌謡ショー（世楽区）
1月26日	みの～れ	OMT-JAPAN（納場コミュニティ）
2021		
10月26日	アビオス	ミニなりきり歌謡ショー（活性化委員会お披露目会）
11月25日	アビオス	ミニなりきり歌謡ショー（企画実行委員会お披露目会）
12月19日	みの～れ	OMT-JAPAN（羽鳥コミュニティ）
1月26日	みの～れ	OMT-JAPAN（企画実行委員会お披露目会）
3月15日	アビオス	ミニなりきり歌謡ショー（コスモプロジェクトお披露目会）

資料 アウトリーチ実績一覧表

(2) 学校アクティビティ

対象：市内幼稚園・保育園年長児、小学校5年生、中学校1年生

年度	実施期間	アーティスト	公演実施 園・学校数	公演回数 (コマ数)
2012	11～2月	あんみ通、は・や・と、ウラナス、長須与佳	35	56
2013	11～2月	あんみ通、は・や・と、ウラナス、長須与佳	35	58
2014	11～2月	あんみ通、は・や・と、ウラナス、長須与佳	35	56
2015	11～2月	あんみ通、ウラナス、琴佳、長須与佳	35	56
2016	11～2月	code"M"、あんみ通、琴佳、長須与佳	35	54
2017	12～2月	code"M"、琴佳、長須与佳、岩田卓也&伊藤ケイスケ	35	55
2018	11～2月	code"M"、琴佳、長須与佳、岩田卓也&伊藤ケイスケ	34	54
2019	11～2月	code"M"、琴佳、長須与佳、岩田卓也&伊藤ケイスケ	33	51
2020	11～12月	code"M"、琴佳、長須与佳、岩田卓也&伊藤ケイスケ	14	20
2021	9～2月	code"M"、琴佳、長須与佳、岩田卓也&伊藤ケイスケ	22	37

(3) まるごと文化ホール実践事例

年度	月日	プロジェクト名(会場)	会場	主催(運営主体)
2012	7月22日	なつかしの歌声喫茶	やすらぎの里	チーム・アラカルト
	9月9日	なつかしの歌声喫茶 vol.2		
	2月10日	なつかしの歌声喫茶 vol.3		
2013	4月21日	お花見らいぶ 隆宏と隆浩	やすらぎの里	チーム・アラカルト
	5月19日	なつかしの歌声喫茶 vol.4		
	9月1日	なつかしの歌声喫茶 vol.5		
	12月8日	なつかしの歌声喫茶 vol.6		
2014	4月13日	なつかしの歌声喫茶 vol.7	やすらぎの里	チーム・アラカルト
	8月23日	スーパーハーモニカライブ「藪谷幸男」		
	11月30日	なつかしの歌声喫茶 vol.8		
	3月1日	なつかしの歌声喫茶 vol.9		
2015	6月21日	なつかしの歌声喫茶 vol.10	やすらぎの里	チーム・アラカルト
	10月25日	なつかしの歌声喫茶 vol.11		
	2月14日	なつかしの歌声喫茶 vol.12		
2016	6月26日	なつかしの歌声喫茶 vol.13	やすらぎの里	チーム・アラカルト
	10月30日	なつかしの歌声喫茶 vol.14		
	2月5日	なつかしの歌声喫茶 vol.15		
2017	5月27日	なつかしの 歌声喫茶 vol.16	農村女性の家	チーム・アラカルト
	8月20日	なつかしの 歌声喫茶 vol.17		
	11月25日	なつかしの 歌声喫茶 vol.18		
	12月10日	松山隆弘 with TANK宮本 うた・また・たび		
	3月4日	なつかしの 歌声喫茶 vol.19		
2018	6月17日	なつかしの 歌声喫茶 vol.20	農村女性の家	チーム・アラカルト
	8月3日	夏休みの宿題を1つ終わらせよう!		
	9月8日	なつかしの 歌声喫茶 vol.21		
	11月29日	宿題を終わらせ、みんなであそぼ♪		
	12月3日	なつかしの 歌声喫茶 vol.22		
	3月23日	宿題を終わらせ、みんなであそぼ♪		
	3月31日	なつかしの 歌声喫茶 vol.23		
2019	6月29日	なつかしの 歌声喫茶 vol.24	農村女性の家	チーム・アラカルト
	8月24日	夏休みの宿題を1つ終わらせよう!		
	10月26日	宿題やってみんなであそぼ♪		
	11月30日	なつかしの 歌声喫茶 vol.25		
	12月14日	宿題やってみんなであそぼ♪		
	2月22日	宿題やってみんなであそぼ♪		
2020	3月30日	はるやすみプログラミングたいけんかい	アピオス	まるごと実践チーム
2021	8月1日	まるごと実践チームプログラミング体験会	アピオス	まるごと実践チーム

資料 視察受け入れ・講演実績一覧表

(1) 3館での視察受け入れ一覧

※実施日・視察した館・視察団体等の順に掲載

2012		
8月24日	みの〜れ	茨城町議会
9月24日	みの〜れ	茨城町議会
12月10日	みの〜れ	長野県佐久市コスモホール
2013		
4月22日	みの〜れ	茨城町
5月23日	アピオス	千葉県鎌ヶ谷市
12月17日	みの〜れ	ちばぎん総合研究所・千葉県我孫子市
3月21日	アピオス	岐阜県多治見市文化会館
2014		
4月11日	みの〜れ	大洗町文化センター
5月15日	みの〜れ	日本芸術技術者連盟
6月2日	みの〜れ	新潟県十日町市教育委員会
6月9日	みの〜れ	埼玉県蓮田市
6月17日	アピオス	栃木県鹿沼市市民文化センター
7月22日	みの〜れ	北海道名寄市議会
8月6日	みの〜れ	武蔵野大学生
8月11日	みの〜れ	山形県南陽市
9月16日	みの〜れ	立教大学生
10月8日	みの〜れ	千葉県大網白里市議会
10月17日	みの〜れ	坂東市民音楽ホール
10月22日	みの〜れ	茨城大学生
10月28日	みの〜れ	兵庫県相生市議会
2月6日	みの〜れ	茨城県副市長会
2015		
5月22日	みの〜れ	千葉県我孫子市
6月17日	みの〜れ	千葉県我孫子市文化連盟
6月25日	みの〜れ	茨城県公立文化施設協議会
7月10日	みの〜れ	銚田市
8月17日	みの〜れ	東京芸術大学大学院生
8月23日	みの〜れ	ゆうゆう十王Jホール
8月26日	みの〜れ	小川文化センター活性化委員会
8月28日	コスモス	福岡県古賀市議会
9月2日	みの〜れ	銚田市議会
9月19日	みの〜れ	銚田市
1月14日	みの〜れ	銚田市
2月17日	みの〜れ	小美玉市ボランティア協議会小川支部

2016		
4月15日	みの〜れ	茨城県東議会議長会
5月31日	みの〜れ	福岡県柳川市
6月7日	みの〜れ	福岡県柳川市
9月26日	みの〜れ	千葉県白井市
9月29日	みの〜れ	古河市
10月25日	みの〜れ ・アピオス	北海道滝川市
11月8日	みの〜れ	山口県宇部市議会
12月15日	みの〜れ	銚田市
3月19日	3館	愛知県長久手市文化の家
3月22日	みの〜れ	大分県佐伯市
3月23日	みの〜れ	(公財) 日立市民科学文化財団
2017		
10月20日	みの〜れ	福島の芸術ホールを創る会
11月16日	みの〜れ	新・水戸市民会館計画を白紙にもとし、市民の声を反映させる会
11月17日	みの〜れ	守谷市議会議員
11月17日	3館	沖縄県名護市民会館
2月6日	みの〜れ	守谷市
2018		
5月30日	みの〜れ	大分県佐伯市
7月1日	みの〜れ	静岡文化芸術大学教員
8月21日	みの〜れ	守谷市議会
10月9日	みの〜れ	福島県福島市議会
11月6日	みの〜れ	牛久市
2019		
8月12日	みの〜れ	東京都多摩市議会
6月21日	アピオス	周辺市町村文化協会 (銚田市・大洗町・茨城町・行方市・小美玉市)
11月11日	みの〜れ	静岡県島田市議会
2020		
5月27日	みの〜れ	水戸観光コンベンション協会
2021		
10月11日	みの〜れ	水戸市

(2) 出前講演一覧

年度	月日	講演先(会場)
2012	9月5日	アオーレ長岡
	11月19日	おみたまふるさと塾
2013	2月18日	ステージラボ長崎セッション
2014	6月25日	茨城県公立文化施設協議会総会
	7月2日	ステージラボ新潟セッション
	2月12日	水戸市民会館
2016	6月18日	第34回ボランティア推進団体会議 in 茨城
2017	6月3日	ひたちなか市市民大学
2018	10月6日	FORUM in 国際音楽の日2018茨城
	10月17日	財団法人地域創造

資料 第1次まるごと文化ホール計画を振り返って

(1) 第1次まるごと文化ホール計画プロジェクトチーム座談会 (2020.10)

参加者 (敬称略)

第1次計画策定委員・事務局

石川 弥来、植田 康雄、黒田 惇彦、小松崎 由美子、福田 智彦、
本田 仁子、中村 哲也、田村 昇一、清水 弘司

第2次計画策定事務局

林 美佐、山口 茂徳、吉田 桂子、山口 高容、根本 初江



▶ 第1次計画策定当手を振り返って

- ・当時はなりきりショー、おやじバンドなど住民参加型の事業をやっていて、ボランティアと職員の垣根がなく
なり、急成長する様を目にしていた (アピオス)
- ・同じころ周年事業に携わって楽しかった (アピオス)
- ・住民主役で行きますと言われ、住民が活躍できる場が変わった頃だった (コスモス)
- ・パネルディスカッションなどを通して小美玉市外の人材から刺激を受けたことが印象に残っている (アピオス)
- ・未来日記を全員で考えたのがよかった (アピオス)

▶ 第1次計画と現状を比べて思うこと

- ・基本的にはズレていないが、達成しきれていないところがある (アピオス・みの〜れ)
- ・関わる人材が固定化している。中間層 (働く世代) が抜けてしまっている (アピオス)
- ・コスモスは実行委員会がなく、コスモスプロジェクトは実行部隊なのか企画なのかと思っていたが、
今は1つの事業に複数の委員が関わってくれるようになってきている (コスモス)
- ・当時小美玉市は「文化のまち」をアピールしていたが今はそのように感じられない (アピオス)

▶ これからの計画・事業に望むこと

- ・プロジェクトチームには新しい人に入ってもらい、1から新しいことに取り組んでもらえれば (アピオス)
- ・社会状況の変化 (情報技術など) を踏まえる (みの〜れ)
- ・人が出合って何か生まれる場としてのホールにする (みの〜れ)
- ・チームアラカルトのように自主的に活動できる団体を増やそう (みの〜れ)
- ・住民の側から楽しんでプロデュースにあたる人材を育成するプログラムがあるとよい (みの〜れ)
- ・デジタルを含めた発信 (みの〜れ)
- ・誰かが思いついたことをみんなで実現できるような体制であってほしい (コスモス)
- ・文化は自由。いろいろな可能性を探ってほしい (みの〜れ)
- ・子育て世代をうまく巻き込めれば (みの〜れ)
- ・子どもや親のために文化が少しでも役に立てれば (コスモス)
- ・3館に関わる住民が話し合う場があれば (アピオス)
- ・今の小美玉市が向かう方向が見えなくなっている。第2次計画でリスタート (アピオス)
- ・若い人が小美玉市の情報を発信しているのを目にする。若い世代の力は大事 (コスモス)
- ・コロナのような時だからこそ必要とされる文化 (コスモス)

資料 第1次まるごと文化ホール計画を振り返って

(2) 第2次まるごと文化ホール計画プロジェクトチームメンバーへのアンケート (2021.2)

第1次計画の6つの手法別に、うまくいっていること／うまくいっていないこと・やっていないことをたずねました。

▶ うまくいっていること

参加のしやすさ	ワークショップで若者取り込み 人の流れを作り幅広く受け皿を作った 住民参画 当初の実践モデルが継続 子どもと一緒に参加しやすい 市外からの反応がよい
住民主役・行政支援	うまくいっていると感じる部分が多い 住民の文化活動の拠点化（アピオス） 住民主役の活動の場（みの〜れ） 住民の自主的な活動と行政の支援 活性化委員会：委員の年代構成がバランスよい 住民の主体性を引き出す行政の手法 市民参画のホール運営
館職員の育成	職員によるチラシ・ポスターの制作 担当が変わっても変わらず会議進行 引継ぎよい、OB・OGが市政で活躍
アウトリーチ	当初の実践モデルが継続 貴重な体験・後日コンサートへ 地域の文化的意識が向上

▶ うまくいっていないこと・やっていないこと

参加のしやすさ	市外向けにPR不足 メンバーが集まれている（コロナの影響あり？）
住民主役・行政支援	文化パートナー制度の認識・周知（PR）不足 メンバーが集まれている（コロナの影響あり？） 文化パートナー制度をよく理解できていない （住民主役・行政支援を）もう少しPRしてもよいのでは
次世代へつなげる	若い世代の流入が少ない 若い世代へのPR 若い世代の加入がない（アピオス） リーダー育成を積極的に行っていない 人材の固定化、新陳代謝につながっていない 技術ではなく情熱を伝えるべき（技術に偏っている） 人を育成すべき 世代交代
館職員の育成	館職員の考えや意識がずれてきている 職員の異動が多い、在籍期間が短い
アウトリーチ	文化を広げる：時代に合わない、各個人がすでに自分に合った文化をもっている
横の連携	試行イメージのようにうまくいっていない 3館の連携（住民の横の連携が弱い） プロジェクト連携（みの〜れ） 新しい方の参加・もっと声かけをしては 委員会の連携やコラボはむずかしい（小さな交流から） 文化協会との連携 企画・イベントの日にちかぶりがある

用語集

(1) まるごと文化ホール計画全体に関すること

小美玉市まるごと文化ホール計画

小美玉市公共ホールの基本的な考え方を定める計画。第1次は2012（平成24）年3月に策定された。第1次計画では、合併により1つの市に3つの文化ホールが存在する特殊な状況下で、各ホールの特性を踏まえ「根を張ってこそ花が咲く～小美玉文化はポジティブ・フィードバック～（前向き思考）」をビジョンに、3つの戦略と6つの手法で、住民主体のホール利活用と市内での文化活動を進めていくことを基本としていた。この第1次計画を継承しつつ策定されたのが第2次計画である。計画期間は第1次、第2次それぞれ10年間。

小美玉市公共ホール運営委員会

小美玉市公共ホール条例第14条5項の規定に基づき設置される委員会。小美玉市公共ホール（アピオス・みの～れ・コスモス）の運営について、市長の諮問に応じ、意見を述べることができる。委員は2021（令和3）年度は12名で、学校・社会教育の関係者や芸術・文化に識見を有する者から市長が委嘱する。

第2次小美玉市まるごと文化ホール計画策定プロジェクトチーム

2020年10月の第2次計画諮問を受けて、公共ホール運営委員会に設置されたチーム。アピオス・みの～れ・コスモスの3つのホールにかかわる住民21名と、コーディネーター・ファシリテーターで構成され、計画策定までに11回の会議を実施した。

小美玉市公共ホール条例

小美玉市公共ホール（アピオス・みの～れ・コスモス）の設置根拠となる条例。「市民の文化の振興及び教養の向上を図り、もって福祉の増進に資する」ことを設置の目的としている。施設の利用や使用料を定めるほかに、まるごと文化ホール計画、公共ホール運営委員会、さらにアピオス・みの～れ・コスモスの各企画委員会もこの条例をもとに定めている。

(2) 計画書に関すること

あ行

ITリテラシー

社会において現在入手・利用可能な情報技術（IT / Information Technology）を理解し、活用する能力のこと。ITリテラシーを高めることで、ビジネスの問題解決に役立てたり、事業や業務を効率的・効果的に遂行したりすることができる。

アウトリーチ

芸術家・団体が普段、芸術文化に触れる機会の少ない市民に対して、その生活の場に向いて働きかけをおこなうこと。文化ホールでは、アーティストを学校や福祉施設などに派遣して、ワークショップやミニコンサートなどを実施することが多い。

イノベーション

ものごとの新しい①機軸（方法）、②結合、③切り口、④捉え方、⑤活用法を創り出す行為。従来のもの・仕組みなどに対して全く新しい技術や考え方を取り入れて新たな価値を生み出し、社会的に大きな変化を起こすことを指す。

オペレーションズ・リサーチ

ある組織の運用問題に対して、さまざまな方法を用いて分析し、適切な解決法を見つけること。意思決定にかかわる科学的なアプローチとされ、経営科学とも言われる。

か行

QOL（クオリティ・オブ・ライフ）

ひとりひとりの人生の内容の質や、社会的にみた生活の質のことを指し、ある人がどれだけ人間らしい生活や自分らしい生活を送り、人生に幸福を見い出しているかを尺度としてとらえる概念。

公共経済学

政府ほか公共部門の果たす役割を研究対象とする学問。自由競争市場を基本とし、市場の失敗を前提に、政策的にどのような解決方法があるか分析することを主な目的とする。公害などの外部性の問題や公共財の問題、医療、年金、社会保障などが主な課題となる。

公共政策（学）

政策問題を解決するために、社会全体、あるいは政治が採る行動方針・行動案のこと。またそれを研究対象とする学問。

コーディネーター

会議や講座、ワークショップなどで、その目的を踏まえて、参加者の意見をまとめ結論を出す役割の人。また結論を出すためのプロセスを設計する人のこと。会議では議論には直接参加しない一方、会議の目的や目標を明確にしたり、意見が出やすい進行方法を考えて実施することで、結論までの全体的な道筋をつくる。

さ行

サードプレイス

家庭や職場以外の、とびきり居心地のよい場所。目的別にマイプレイス型と交流型に大別でき、ホールは交流型：さまざまな人々が気軽に交流できることを目的に設計された場所に該当する。

シビックプライド

地域への愛着に加え、「地域をより良い場所にするために自分自身関わっている」「自分がこの地域の未来をつくっている」という当事者意識を伴う自負心のこと。

た行

定量（的）評価法

数値で計測できるものを材料として評価を導く手法。また数字・手法によって導き出された評価結果そのもの。マーケティングや人事評価、市場・満足度・統計調査などあらゆる場面で広く用いられ、経営判断や学術研究の基礎となる。

な行

ニューノーマル

「New（新しい）」と「Normal（常態）」を組み合わせた、「新しい常識・日常」を意味する言葉。社会に大きな変化が起こり、以前とは同じ姿に戻ることができず、新たな常識が定着することを指す。

用語集

(2) 計画書に関すること

は行

ファシリテーター

コーディネーターが考えた結論までのプロセスに沿って、話し合いを円滑に進める役割の人。会議などに中立の立場で参加し、進行役としてリードしながら、参加者の意見を引き出し、まとめ、共有し、合意を得ていく。参加者全員に対等に接し、意見が出やすい場をつくることが求められる。

ブランディング

ブランドをつくる・構築するという意味。転じて自社の商品やサービスと他社とが明らかに区別されること、消費者や顧客に「その企業ならではのもの」として認識させるための取り組みのこと。

プロデューサー

生産者、制作（製作）者の意。公演やイベントの全体を統括する職務、またその現場の責任者を指す。企画を立ち上げ、予算をつくって資金や物品を調達したり、脚本家・演出者・出演者・スタッフを選んで交渉し、公演スケジュールを管理したりするなど、その仕事内容は公演の全体かつ多岐にわたる。

プロボノ

ラテン語で「公共善のために」を意味する pro bono publico の略。各分野の専門家が、職業上持っている知識やスキルを無償提供して社会貢献するボランティア活動全般。また、それに参加する専門家自身を指す。

ま行

マーケティング

企業などの組織が行うあらゆる活動のうち、「顧客が真に求める商品やサービスを作り、その情報を届け、顧客がその価値を効果的に得られるようにする」ための概念。転じて商品開発から販売戦略の策定、広告宣伝に効果検証までの一連のプロセスを、一貫して計画して実行・管理すること。


第2次小美玉市まるごと文化ホール計画 2022-2031

2022（令和4）年3月

編集 小美玉市公共ホール運営委員会
第2次小美玉市まるごと文化ホール計画策定プロジェクトチーム

発行 小美玉市 文化スポーツ振興部 生活文化課
〒311-3423 茨城県小美玉市小川 225 小川文化センターアピオス内
TEL 0299-58-0921 FAX 0299-58-0923
E-mail apios@city.omitama.ibaraki.jp

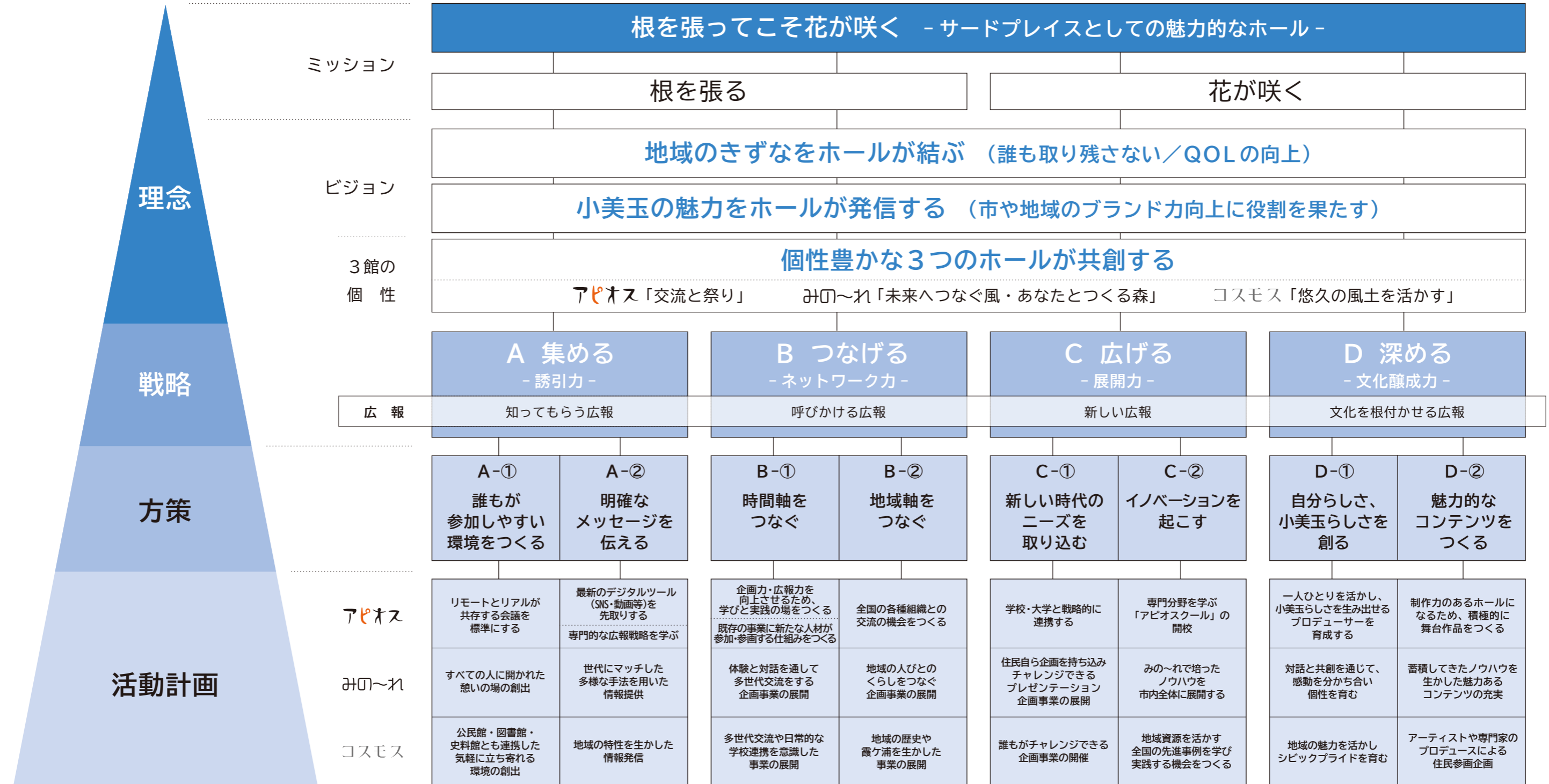


 小美玉市まるごと文化ホール計画

ピラミッド・ツリー構造図

第1次まるごと文化ホール計画が
育ててきた特性

- ①住民主体の文化活動を支える拠点づくり
- ②生活に関わる社会活動を育てる土壌づくり
- ③市職員のプロデュース・コーディネート力を育成する拠点づくり
- ④IT技術を活用しながら、アウトリーチ型の文化活動を進める拠点づくり



用語説明

・サードプレイス： 家庭や職場以外の、とびきり居心地のよい場所。目的別にマイプレイス型と交流型に大別でき、ホールは交流型；さまざまな人々が気軽に交流できることを目的に設計された場所に該当する。
 ・QOL(クオリティ・オブ・ライフ)： ひとりひとりの人生の質や、社会的にみた生活の質のことを指し、ある人がどれだけ人間らしい生活や自分らしい生活を送り、人生に幸福を見い出しているかを尺度としてとらえる概念。
 ・イノベーション： ものごとの新しい①機軸(方法)、②結合、③切り口、④捉え方、⑤活用法を創り出す行為。従来のもの・仕組みなどに対して全く新しい技術や考え方を取り入れて新たな価値を生み出し、社会的に大きな変化を起こすことを指す。
 ・シビックプライド： 地域への愛着に加え、「地域をより良い場所にするために自分自身が関わっている」「自分がこの地域の未来をつくっている」という当事者意識を伴う自負心のこと。